

FFG調査月報

MONTHLY REPORT

11

2022.NOV
VOL.150

Top Interview

亀屋硝子 株式会社 代表取締役社長 堤 清一 氏
株式会社 イタリアー亭 代表取締役社長 宮本 健真 氏
株式会社 古川電機製作所 代表取締役 古川 健 氏

 福岡銀行
 熊本銀行
 十八親和銀行



懐かしい
情景を
探して

Looking for a nostalgic scene

高所恐怖症が 気になるデータ



▲通潤橋(1854年完成)



▲現在、通潤橋上の通行は放水日のみで有料です



▲五老ヶ滝

●通潤橋

住所：
熊本県上益城郡
山都町長原



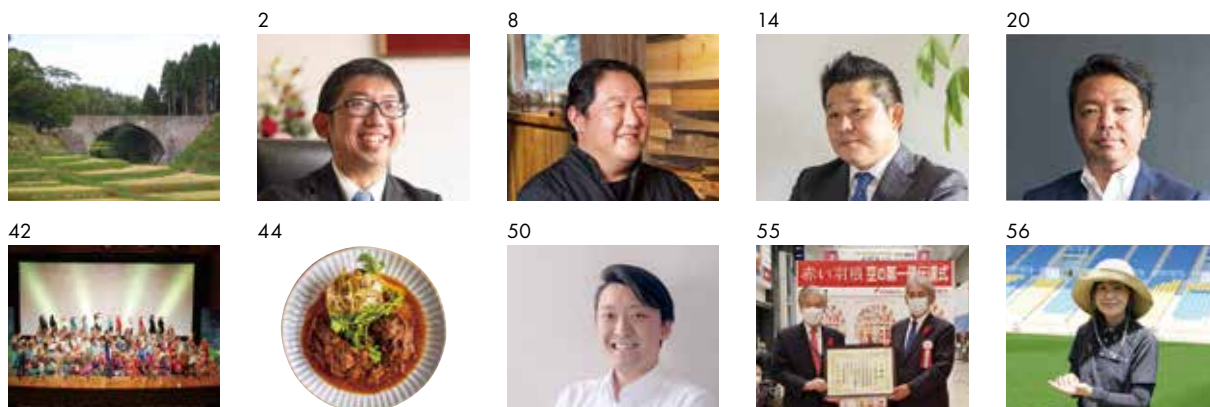
山都町の白米台地に稲穂が実り、収穫の季節を迎える。黄金色の棚田の道を抜けて滝を巡るコースは素晴らしいが、高所恐怖症にとって二つの難関がある。「五老ヶ滝の吊橋」と「通潤橋」だ。

五老ヶ滝は水量豊かな落差50mの直瀑で、飛沫の舞い上がる荘厳な滝である。滝に見惚れて濡れた吊橋でうっかり足を滑らせたくないものだ。

通潤橋は高さ20m、長さ76mの日本最大の規模を誇る水路橋で、2016年の熊本地震でも崩落しないほど堅固だが、上部の通水管の漆喰が破損したため通行できなかった。2020年3月には修復工事が終わったが、橋には今も手すりも柵もない。向こうから渡ってくる人がなかなか避けてくれず、こちらが端を歩くも足が竦すくんでしまう。橋が出来て170年近くになるが、今まで誰も転落したことはないのだろうか。

(文・阿井川圭)


CONTENTS




懐かしい情景を探して
高所恐怖症が気になるデータ

40 FFG BMS
日本建設技術 株式会社


Top Interview

2  福岡銀行
亀屋硝子 株式会社 代表取締役社長
堤 清一 氏

41 釣り道
シン・熊本の港湾 黄金のグチ編

8  熊本銀行
株式会社 イタリア亭 代表取締役社長
宮本 健真 氏

44 地域とつながるFFG連携プロジェクト
ジビエの概念を本気で覆す
エンニチFUNDING始動!

14  十八親和銀行
株式会社 古川電機製作所 代表取締役
古川 健 氏

46 イベント参加のすゝめ **NEW!**
「経営者・福利厚生担当者向け
うきは市森林セラピー体験会」開催のご案内

20 さすてなぶる九州
株式会社 アダル 代表取締役社長 武野 龍 氏

48 香港駐在員報告
香港ビジネス環境の現在

30 長崎だより
西九州新幹線の多面的機能

50 START UP Company
株式会社 souco

56 九州の星
グランウンドキーパー 平田 和子 氏

バックナンバー
のお知らせ

「FFG調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。



写真提供：九州旅客鉄道株式会社

今月の表紙 西九州新幹線かもめ

表紙の写真は2022年9月23日に開業した、長崎駅と佐賀県の武雄温泉駅を結ぶ西九州新幹線「かもめ」の車内です。外観の赤いラインが印象的な車両デザインは「九州らしいオンリーワンの車両」をコンセプトに水戸岡鋭治氏が手掛けました。

武雄温泉駅で、博多～武雄温泉を運行する在来線の特急列車と同じホームで乗り換えができる「対面乗換方式」で運行しており、博多から長崎までの所要時間が約30分短縮されました。他県からのアクセスも便利になり沿線地域の活性化にもつながっていくことが期待されています。



 福岡銀行

創業から100年。

環境への意識をさらに高め、

地元根差す企業へ。

かめ
や
が
ら
す
亀屋硝子株式会社

代表取締役社長
つつみ
せい
いち
堤清一氏

取引店／福岡銀行久留米営業部

■会社概要

創業:1923年／設立:1950年／所在地:福岡県久留米市／資本金:2,700万円／従業員:160名(関連会社含む)／事業内容:板ガラス・アルミ建材の卸および販売・施工、エクステリア、外壁塗装ほか／事業所:本社、鳥栖アルミセンター(総合建材本部)、佐賀支店、福岡営業所／関連会社:株式会社新屋硝子アルミセンター(筑後地区:販売施工)、株式会社大熊硝子アルミセンター(うきは地区:販売施工)、三和エクステリア福岡南販売株式会社(エクステリア施工)、株式会社ミュール(外壁施工、塗装)、株式会社ウインドコンビニ(個人顧客販売、リフォーム)

会社ホームページは
こちらからどうぞ!





KAMEYA GLASS

亀屋硝子株式会社

本社前(左から堤社長、五島頭取)

両替商から継ぐ「亀屋」の屋号 板ガラス一筋から発展

当社は福岡県久留米市に本社を置く、ガラス・サッシをはじめとした建具や住宅設備機器等のあらゆる建築資材を取り扱う地元企業です。社名である「亀屋」の由来については、江戸時代にまでさかのぼります。現在の本社の場所で、私の先祖は両替商を営んでおり、その時の屋号が「亀屋」でした。その後、時代の変化とともに商売内容も変化し、次に製粉業として砂糖を取り扱っていたと聞いています。

そのような中で、当社の創業者となる曾祖父・喜一が1923年、板ガラスの販売を始めました。ちょうどその頃、久留米でも洋風建築の家が増え始めるとともに、和風家屋の障子の戸や窓が板ガラスに変わり、「これからはガラスの時代」とひらめいた初代は、当時まだ珍しかった板ガラスのメーカーと特約店契約を結び、屋号の亀屋に「硝子」を付けて、この地で創業しました。

その後、1950年に法人化。2代目・久寿までは当社の取り扱い製品は板ガラス一筋だったのですが、3代目となる父・浩一は、住宅のニーズが多様化する中で、ガラスにとどまらず、サッシやエクステリア、外壁など、木材以外の建築商材全般を取り扱うようになりまし
た。その理由は、時代とともにニーズも多様化し、新築の需要が年々減ってきた一方で、ガラスやサッシのリフォームでの需要が増えつつあったことにあります。そこで当社は住宅全般のリフォームのご提案ができる体制を整えることとし、社内にエクステリアや外壁に関する専門部署を置くなど、長年の経験と施工技術力の研鑽を積み重ね、お客様のどのようなご要望にも応えられる体制を確立しています。

来年、当社は創業100周年を迎えます。当社が創業以来、何よりも大切にしてきたのは、この地域の皆様に貢献することです。地域に必要とされるものをお届けするために取り扱う商材を多くし、どのような要望にも応えていくことを目指しています。



鉄の研究から、後継者の道へ 営業の経験が大きな糧に

私は小さいころから母に、将来は会社を継ぐようにと言われて、物心がつく頃には自身もそう考えるようになっていました。地元
の明善高校から九州大学工学部材料工学科に進学。大学卒業の際には、工学部だったため
周囲が大学院に進むことが当たり前のように
でしたし、自分自身も大学院に進むつもりで
いました。ところが、父から継ぐのであれば早く
社会経験を積むために「就職しなさい」と急
ぎよ、大学4年時に就職活動を始めました。



堤社長

父ともよく相談した結果、まずは修業という
ことで、取引先であった当時の旭硝子株式会
社(現・AGC株式会社)とトステム株式会社
(現・LIXILグループ)の共同出資で外装
部門を担う旭トステム外装株式会社に、3年
間お世話になることになりました。

そこでは初めての営業も経験。研究職を目
指してコミュニケーションが得意ではなかった
自分に営業が務まるのかと不安ばかりで、当
時は販売店などのお客様に対して、会社に言
われたことを伝えるだけで精一杯でした。そ
して3年が経ち、会社を離れる頃、開いていた
だいた送別会で、自分の思いを初めてお客様
に本音で話したのです。するとお客様から「堤
くんの気持ちを初めて聞いた。そんな想いを
最初から知りたかった」と、自分の気付いてい
なかつたことを教えていただきました。失敗し
てもフォローをしてくれた上司を含め、この時
の経験は、何よりも貴重なものになったと思っ
ています。

その後26歳で、ここ亀屋硝子株式会社に



11 9



8



10

1.対談風景／2.3.4.本社内では出荷を待つ多種多様なガラス類を見学／5.二重窓のサッシ／6.本社の目の前にある店舗「ウインドコンビニ」では住宅リフォームの相談などができる／7.8.9.「ウインドコンビニ」で通常のガラスと高断熱真空ガラスの違いを比較実験／10.「鳥栖アルミセンター」／11.企業メッセージ



最前列左2人目から野口取締役総務部長、堤社長、五島頭取、國治久留米営業部長(福岡銀行)

入社しましたが、想いをお客様や社員に伝えることを大切にしようと、あの経験は経営者となった今でも活きていて、社員と本音で対話することが会社の成長につながっていると思います。

令和を機に、36歳で社長に 大切にしたいのは「社員との対話」

時代が令和となった2019年、父から社長職を受け継ぎ、当社の4代目となりました。まだ36歳で早すぎるような気もしたのですが、元号が代わるタイミングであり、父も私も亥年生まれで、ちょうど亥年という縁起の良さもありました。父は当時72歳でしたが、父と同年代で親交のあった社長が代替わりをされ、「早めに世代交代するほうがいい」というアドバイスをいただいていたという理由もありました。実際に、父に会長としてフォローしてもらったこともでき、非常にスムーズに継ぐことができたと思っています。

父がもつとも強く教えてくれたのは、「社員を大切にすること」。企業は人なり」と言いますが、社員を大切にしなければ、会社としての成長はありません。そのため心掛けていますが、社員との対話です。いろんな社員から新しいアイデアを出してもらって、それを吸い上げ、現場に活かしていけたらと考えています。

省エネ志向の新しい素材に着目 工務店に向けての勉強会

現在は、主力であるガラスやサッシ、ドアなどの室内建材のほか、カーポートやフェンスといったエクステリア、外壁、トイレやキッチンといった水回りを4本柱として事業を展開しています。

最近のZEH^{ゼッチ}(※)住宅に代表される省エネ志向を背景に、新築だけでなくリフォームによる需要が伸びており、最新の技術についての知識を私たちが学ばなければならなくなっています。そこで取引先である工務店を対象にした

勉強会を実施し、環境に関する意識を変えていくことをお伝えするようにしています。製品も、サッシであればアルミから樹脂へ、ガラスであれば優れた断熱性能を発揮するペアガラスが主流になっており、さらには、2枚のガラスに発電セルを挟み込んだ太陽光発電ガラスといった再生可能エネルギーに着目した製品も登場しています。

持続可能な開発目標であるSDGsの観点から見ると、住宅部門はCO₂の排出量が多い分野と言われています。今は「モノ売り」の時代から「コト売り」の時代へと変化しています。ただガラスを販売するのではなく、いかに環境に考慮した性能の高いものを提供しているのか、そのことを私たち自身が意識していくことが、これからの会社の成長に欠かせないと感じています。

(※)net Zero Energy Houseの略語で、エネルギー収支をゼロ以下にする家の意

インタビューを終えて

福岡銀行 取締役頭取 五島 久



地元久留米から九州各地まで、住宅用ガラスやサッシを中心とした建築資材を安定的に提供してこられました。近年は、異常気象や自然災害が増える中、お客様が一年を通して快適な住み心地を感じられるよう豊富な種類の最新リフォーム用建築資材を取り揃えておられます。

地域の暮らしを守りつつ、来年はいよいよ創業100周年を迎えられます。この先もまた次の100年を見据え、ますます地域の発展に貢献されることを期待しています。



熊本銀行

日常を忘れ、自然を感じる心地良い空間で
世界に誇る熊本の食を
お客様に味わっていただきたい。

株式会社 イタリー亭^{てい}

アンテイーカ

ロカンダ

ミヤモト

antica locanda MIYAMOTO

代表取締役社長

みやもと けんしん

宮本 健真 氏

取引店 / 熊本銀行 花畑支店

■会社概要

創業:2006年 / 設立:2008年 / 所在地:熊本市
中央区 / 資本金:300万円 / 従業員:6名 / 事業
内容:飲食業、小売店酒販売業、飲食事業や地域
活性化にまつわるコンサルティング業務

会社ホームページは
こちらからどうぞ!





antica locanda MIYAMOTO店舗前(左から宮本社長、野村頭取)

渡伊から料理人の道へ 31歳で熊本市内に自分の店を持つ

「イタリー亭」という社名は、1980年に父である宮本^{たけひろ}長が熊本県山鹿市に母と「イタリー亭」というイタリア料理店を創業したことに由来します。父のイタリー亭は「日本で最も田舎にあるイタリア料理店」として繁盛し、1985年には同市内で店舗を移転拡大。県内で最も歴史あるイタリア料理店として、店舗営業だけでなく新規店舗や惣菜店を開くなどして事業を拡大。のちには九州各県へ店舗を展開していくこととなります。

一方、私は高校を卒業後、海外への好奇心からイタリアに留学して語学を学んでいました。次第に料理への興味が湧き、本格的に料理の道に入ることを決意。製麺店から始め、イタリア・トスカーナ州の名店「ラ・テンダ・ロッサ」などで修業を重ね帰国。イタリアからの帰国前に東京のお店から声を掛けていただいていたのですが、2002年に父が新しく出店する百貨店内のレストランを手伝うため、26歳の時に帰郷しました。

父が事業を拡大していく背景には、私に経営者として跡を継いでほしいという想いがあった

と思います。しかし、当時の私はまだ青二才。自分の店を持ちたいという夢がありました。料理人としての私の気持ちを汲み取ってくれる一方、父は私が店舗展開事業は継がないことを理解したので、新たな事業として不動産業を立ち上げることを考えました。

そして2006年、現在の熊本市中央区辛島町に父が熊本市内で初めての不動産物件を購入し、私が1階にテナントとして入り、念願の自分の店「リストランテ・ミヤモト」をオープンすることができました。

「リストランテ・ミヤモト」は、34席ほどの空間で、リーズナブルな料金のランチから提供し、多くのお客様に喜んでもらえるような街場のレストランとして、スタートしました。開店してしばらくすると、企業や病院の経営者といったお客様が来店するにつれ、徐々にイタリアで学んだ経験を活かせる料理が作れるような環境になり、それに合わせて落ち着いた雰囲気のお店へと進化していきました。お客様のおかげで、現在の店舗のベースが築かれたと感謝しています。

そして開店から2年後、2008年に法人にする際、父の会社名と屋号をもらって「株式会社イタリー亭」と名づけました。



5



3 1



6



4 2



阿蘇の「あか牛」をはじめ 豊かな熊本の食材のPRに尽力

私が料理をするうえで大切にしているのが、「地元の食材を使う」ことです。熊本は魅力あふれる食材が豊富で、阿蘇や天草、人吉など県内各地に気候が異なる農産地があることから、1年を通して食材の収穫ができるという恵まれた土地でもあります。特に阿蘇を代表する「あか牛」は、まだ知名度が低かった頃からお店の看板メニューとして力を入れていました。豊かな食材に囲まれている熊本の食材を使わない手はないと考え、地元の食材とイタリア料理を合わせた自分の料理を作り上げ、熊本の食材をアピールし続けてきました。

そんな中、熊本の食の魅力を伝える活動が評価され、2011年に農林水産省料理人顕彰



宮本社長

制度「料理マスタース」ブロンズ賞を獲得。受賞をきっかけに行政やメディアから注目され、熊本の食材をPRする活動の追い風となりました。2012年には「食の大地・くまもと」「世界農業遺産推進研究会代表、「食の大地・くまもと」親善大使、阿蘇地域世界産業遺産協会顧問などを務め、2013年の「世界農業遺産・阿蘇」の認定のために奔走してきました。

2015年にイタリアのミラノで開催されたミラノ国際博覧会では、熊本・阿蘇をPRする料理デモンストレーションも担当。行列を嫌うイタリア人たちが何時間待ちもの行列をつくらせて日本の文化やあか牛をはじめ、熊本の食材を堪能したことが、日本でも大きなニュースとして取り上げられました。

さらに、2019年には、「料理マスタース」シルバー賞を受賞し、熊本・阿蘇の食文化の普及に尽力し続けています。

熊本地震やコロナ禍の影響で 店の在り方や調理法にも変化

大きな転機となったのが、2016年に発生した熊本地震です。地震によって店舗の入ったビルは外装などが崩れ、とても営業できる状態



1.料理を囲みながらの対談風景／2.熟成肉説明の様子／3.あか牛のステーキを堪能／4.看板メニュー「あか牛のステーキ」／5.熊本県産ワインの紹介／6.物販商品説明の様子／7.店内物販スペース／8.熊本産の食材を使った物販商品（左からBotanical Stick Tea、天然コラーゲン入りドレッシング、熊本県産の果物を使用したジュース）／9.大きな窓から緑豊かな中庭が見える店内／10.熊本の人気洋菓子店と老舗酒造とのコラボ商品「熊本大吟醸酒ケーキふあり」／11.企業メッセージ



antica locanda MIYAMOTO店舗にて。左2人目から前崎マネージャー、宮本社長、野村頭取、海悦支店長（熊本銀行）

ではありませんでした。しかし、全国の料理人仲間やお客様からたくさん支援物資が寄せられ、中には10トトラックで運んでくださる方もいらつやったこともあり、仲間たちと一緒に被害が大きかった地域で炊き出しを行いました。炊き出しを行つていく中、ガスや電気に頼りきつている今までの調理環境にショックを受けるとともに、薪や炭で作る料理が食材本来の良さを引き出すことを体感。それが今の薪や炭を使った「焼く」という料理の原点かつシンプルな調理法へと繋がりました。

また、災害時、飲食店はお客様と分断されてしまいますが、コロナ禍も熊本地震の時も多くのお客様に助けられました。21年春の緊急事態宣言の際には店舗を開けることができず、テイクアウトでの提供となったのですが、常連の方を中心にたくさん注文をいただき、店舗営業の時よりも忙しい状況になりました。

それまで熊本県の食材をPRするために国内外を飛び回っていたのですが、改めて熊本地震やコロナ禍を振り返り、自分がお客様に助けられてきたことを実感。何かと忙しい日々を送つていらつやるお客様に、自然あふれる環境の中で、料理をしている自分を見てもらいながら、日常の忙しさや喧騒を忘れてくつろげる空間のある

お店を作りたいと思うようになってきました。

水の恵みと自然を感じる

新店舗がオープン

今後の事業の継承も考慮

熊本の自然が感じられる良い物件がないかと、市内を流れる白川沿いを探し歩いていたら、知り合いから、熊本市中央区新屋敷に「空いている良い物件がある」と聞いたのです。新屋敷はもとと細川家の武家屋敷があったところで、市内中心地でありながら、自然あふれる閑静な場所。その物件を見学すると、緑豊かな中庭が広がり、まさに理想とする場所でした。

オーナーとお会いした時に、阿蘇から流れてくる一級河川の白川、そこから派生する大井出川に囲まれた新屋敷という歴史と自然あふれる素晴らしいこの場所で、店を開きたいという熱意をお話させていただいたところ、快くお貸ししていただけることになりました。

2021年6月に移転オープンし、店名も新しく、お客様にくつろいでもらいたいという想いから、イタリア語で「古い旅籠」を意味する「antica locanda MIYAMOTO」としました。店内の壁とテーブルは熊本・芦北産の杉と肥後の石工の

石橋などで有名な美里町の廃石材を使っています。お客様の半数は県外の方で、全国各地から足を運んでくださるお客様もいらつやいます。

店内のデザインをお願いしたのは旧友のインテリアデザイナー竹田克哉氏。まだ2人とも駆け出しの頃に、「いつか一緒にお店を作ろう」と話していたことがようやく実現しました。細川家ゆかりの屋敷跡の風情を残す中庭が大きな窓いっぱいになり、店内は私が修業したイタリアのアルプスの山小屋を思わせる自然あふれる雰囲気となっています。店舗の入り口には、物販スペースも設けました。県産の素材を使ったハムやベーコンなどの加工品、オリジナルのハーブティーやワイン、スイーツなどがいつでも買えるようになっています。

今後は、家業であるレストラン業をいかに継続させていくかと同時に、事業拡大を続ける父の不動産事業をどう受け継いでいくかを考える時期に差しかかっています。「イタリー亭」が創業して、2030年で50周年になります。

父が元気な間にレストラン業と不動産業を両立させ50周年を迎えることが恩返しだと思っています。これからの事業の発展とともに、お客様が忙しさを忘れ、くつろげる空間を提供できる店舗運営を目指してまいります。

■ インタビューを終えて

熊本銀行 取締役頭取 野村 俊巳



2013年の「世界農業遺産・阿蘇」認定に尽力され、2015年に開催されたミラノ国際博覧会で阿蘇のあか牛でイタリア人を魅了した、熊本を代表するシェフ・宮本氏が2021年6月に移転オープンしたのが「antica locanda MIYAMOTO」です。現在、商品開発やコンサルタントもされており、その活躍はますます広がっていくことでしょう。

創業50周年に向けて、先代からの想いを引き継がれた「株式会社イタリー亭」を今後どのように発展させていかれるのか、大いなる活躍を期待しております。



十八親和銀行

自動車・電気設備・携帯電話の
3事業を軸に、次代を見据え、
新規事業に挑戦し続ける。

株式会社
古川電機製作所

ふるかわでんきせいさくじょ

代表取締役
古川健氏

ふるかわ

たけし

取引店／十八親和銀行 宮田町支店

■会社概要

創業:1933年／設立:1948年／所在地:長崎県佐世保市／資本金:2,000万円／従業員:72名(2021年12月末現在)／事業内容:自動車電気装置整備および販売、電気工事・電気通信工事・管工事・機械器具設置工事、携帯電話販売、特殊機器開発、工具・機器販売／事業所:本社、ドコモショップ 広田店、ドコモショップ 平戸店、ドコモショップ ララプレイス 日野店／関連会社:有限会社 タートルマリン、株式会社 パワーテック

会社ホームページは
こちらからどうぞ!





本社事務所前(左から古川社長、山川頭取)

町工場的な電気部品製造から

自動車、電気、携帯電話事業に拡大

当社は佐世保市大和町に本社を構え、自動車の電気装置類の整備や販売を主に営む。当社の創業は1933年、私の祖父・古川^{いさむ}勇が当時の東京府東京市深川区で自動車の電装部品修理の製作所を立ち上げたことに始まります。その後、太平洋戦争が開戦した折、疎開先の佐世保市内で「有限会社古川電機製作所」を設立しました。製作所と名を冠している通り、設立当初は電装部品の製造をする町工場的な事業だったのですが、その後のモータリゼーションの進展とともに、株式会社デンソーや三菱電機株式会社などのサービス店として、カーエアコンやスターター、オルタネーターなどの自動車電装部品の販売とアフターサービスを手掛けてきました。

現在は、自動車用電装部品、用品、整備工

具類の販売修理を行う「電装機器事業部」、

電気・電気通信・管・機械器具の設備工事業を

行う「特機事業部」、そして携帯電話販売を

行う「ドコモ事業部」の3事業を運営してい

ます。

一見、この3つの事業は関連のない異分野の

業種と思われがちですが、携帯電話に関して

は、電装品の一つとして自動車電話を扱うよ

うになった流れもあり、携帯電話の登場時か

らドコモの代理店事業を始めていますし、ま

た、携帯電話が普及したことで以前から取り

扱っていた無線機の販売台数が落ち込んでき

たため、同じような通信システムを使用する

防犯カメラの取り扱いを開始しています。この

ように3つの事業はそれぞれがつながっている

のです。

現代の生活に欠かすことができないインフ

ラと化した「自動車」「電気」「携帯電話」と





古川社長

いう3つの事業を軸に、ここ長崎県北部に暮らす地域の皆様やすべてのステークホルダーとともに、持続的な成長を続けています。

銀行員から経営者へ

2019年には新社屋も完成

私は地元長崎の青雲高校を卒業後、慶應義塾大学に進学し、大学卒業後は地元の親和銀行(現・十八親和銀行)に入行しました。古川家の次男だったこともあり、もともとは家業を継ぐことは考えていなかったのですが、兄が

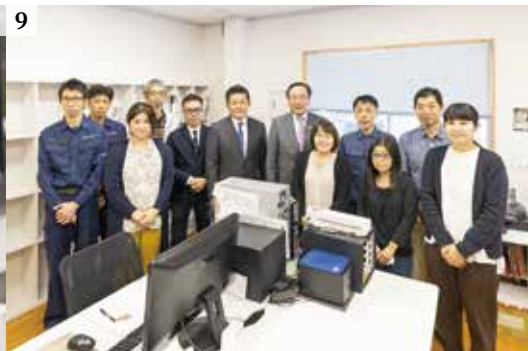
県外で別の企業に就職したことから、「ならばいずれは自分が父の跡を継がなければいけない」と考えるようになり、地元企業に就職したのです。

親和銀行では、福岡支店、東京支店に勤務したのち、公益財団法人長崎県産業振興財団に意向しました。ここでは、ベンチャー企業の創業支援を担当。夢を持った若手経営者と接することで、中小企業の将来性と魅力を改めて感じる事ができ、この経験がその後の人生に大きな影響を与えてくれたと感じています。

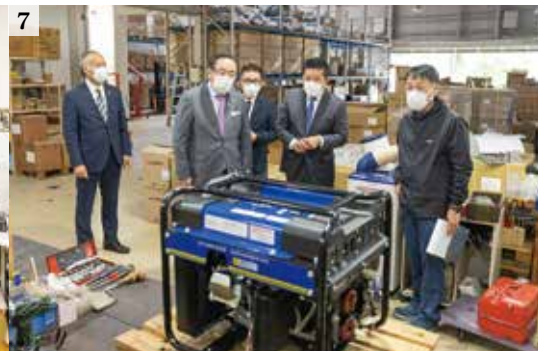
ちょうど30歳になる2004年、それまで9年間勤めてきた銀行を退職し、古川電機製作所に入社しました。33歳で取締役、2012年には37歳で社長に就任しました。
社長に就任して事業の発展とともに取り組んだのが本社の建て替えです。当時、旧社屋が築60年程度経過していたことから、2019年



11 9



10



8

1. 本社の電装機器事業部を見学
2. エンジン内の発電機をメンテナンス
3. 自動車部品の修理
4. 車種別のバッテリーを多数常備
5. 6. タートルマリンを見学
7. パワーテックを見学
8. ポータブル発電機
9. タートルマリン・パワーテックの社員の皆さん
10. パワーテックの事業について説明
11. 企業メッセージ



前列左2人目から江頭マネージャー、松村常務、古川社長、山川頭取、田邊支店長(十八親和銀行)

に本社を現所在地に新築移転しました。新社屋は、近代的かつ快適な環境となり、不足がちであった技術者をはじめ、若い人材の獲得につながっていると実感しています。

マリン・発電機事業を開始

自動車や電気設備、携帯電話の代理店といった事業は、地域に密着した事業といえます。それぞれにエリア展開している企業があり、他の地域への進出が難しいという問題を抱えていました。「もっとエリアを越えてできる新しい事業はないだろうか」と模索していたところ、2021年11月末、マリン用品・ヨット・ボート部品の輸入・製造・販売を手掛ける「有限会社ターゲットマリン」と、発電機の輸入・販売・アフターサービスを行う「株式会社パワーテック」(ともに本社・長崎県西海市)を傘下に迎えました。

創業者が「長崎県で世界に一艘しかないよ

うな船を造りたい」との想いで西海市に設立された会社です。日本国内では流通していない部品を独占販売できるほか、高級クルーザーなどで使うマリンエアコンや発電機などを中国で生産し、市場よりも安い価格で販売することで、安定した売り上げが維持されています。後継者が不在のため事業の引き受け先を探していたところに今回の良い縁談の話が出て、十八親和銀行のサポートで成立することができました。

このタートルマリンに関しては、2022年9月、DX（デジタルトランスフォーメーション）等により、県外特需獲得・生産性向上等を目指すサービス産業事業者等を支援する「長崎ネクストリーディング企業」に選ばれました。この事業であれば、国内のあらゆる地域に向けて佐世保から挑戦できるのではないかと、いまだ大きな期待を寄せています。

お役に立つこと

創業90周年を迎えて

私たちの経営理念は「お役にたてますか」です。これは、お客様のお役にたち、社員の生活向上のお役にたてるのが社会貢献であり、「仕入れ先のお役にたつてこそ我が社の利益はある」との考えに基づくものです。

来年2023年、当社は創業90周年を迎えます。社員や仕入れ先のお役に立つためには、変化の激しい時代の中であつても会社として生き残っていかなければなりません。これまでの「自動車・電気・携帯電話」という3つの事業に加えて、さらなる強みを模索し発展していかなければ、事業の継続は難しくなるばかりです。マリン事業・発電機事業という新たな強みを今後発展させ、これまで培ってきた技術と総合力をもって、社会に貢献してまいりたいと思っています。

■ インタビューを終えて

十八親和銀行 取締役頭取 山川 信彦

東京で創業され、疎開先であった佐世保で、自動車・電気・携帯電話という3つの事業を運営され、確かな技術で実績を積み上げてこられました。来たる2023年には、創業から90周年を迎えられます。古川社長は常に新しい事業への挑戦を続けられており、時代の変化を敏感に感じ取りつつ事業を展開されておられます。

自動車電装事業や携帯電話事業では機能や法整備が目まぐるしく変化する中、全国展開が見込まれる事業にも着手されました。お客様や社員、そしてお取引先様のお役にたちたいという思いをもって、ますます発展されることを願っています。



Sustainable Kyushu

さすてなぶる九州

株式会社 アダル

代表取締役社長

武野 龍氏

Ryu Takeno

取引店／福岡銀行博多駅東支店



業務用家具メーカーの新たな挑戦。 残材の再利用、国産い草を使った製品開発で、 持続可能な社会や地域環境に貢献する。

飲食店のイスの修理から始まり、お客さまのご要望に応え続けて69年。株式会社アダルは今や全国各地に展開する事業所を通じて、飲食店、オフィス、病院などの業務用家具を手掛けられています。業務用であるからこそ、さまざまなお客様にとって心地よい製品を一つ一つ丁寧に、長く愛用できる家具づくりに徹底的にこだわり、どんな時も挑戦を続けてこられました。

その中で、アダルではSDGsの活動に乗り出し、社員からアイデアを募集して実践されています。残材を活用したオリジナルノベルティー制作、国産い草の産業活性化につながる新ブランドの展開などの具体的な活動について、武野龍社長にお話を伺いました。

業務用家具カタログの先駆け 常に新しい挑戦を続ける

当社は、業務用家具の企画・製造から販売までを一貫して行っている会社です。誰もが訪れたことがあるカフェやレストラン、病院、ホテルなどの公共空間からオフィス空間に至るまで、当社の取り扱う製品は、あらゆるシーンでご利用いただき、さりげなく人々の日常生活を支えています。

始まりは1953年、私の祖父である武野六郎が福岡市博多区住吉でイスの修理を主とする「イスヤ商会」という小さな個人商店を開業したことでした。当時、誰も手掛けていなかった

数多ある博多の飲食店のイスの修理を引き受けることを専業とし、そうした依頼を受けるうち、仕事の丁寧さに信頼を得て「こういう家具をつくってくれないか」というお客さまの声を聞くようになったのです。そうしてオーダーメイド家具の製作を手掛けるようになりました。

1968年には現会長ファウンダーの武野重美が「株式会社イスヤ商会」を設立。現在の福岡市博多区板付に工場を建設し、一貫した生産体制を確立しました。業務用の家具は、確かな品質はもちろんのこと、価格や納期など、さまざまな面でお客様のニーズや社会のニーズに応じていく必要があります。また、世界にただ一つだけの家具やこれまでにない新しい空間を生み出すために、常にチャレンジ精神と斬新なアイデアを持ってオリジナルティーあふれる製品を打ち出さなければなりません。こうして創業から69年間、常に歩み続けてまいりました。

そのチャレンジの一つが1969年にスタートした業務用家具カタログです。当時、現会長ファウンダーがヨーロッパに視察に出掛けた際に、家具のカタログの存在を知り、それまで日本にはなかった業務用の家具カタログを作成。今やカタログでの販売は業界の常識となっていますが、当社の取り組みは業界でも先駆けと言えるものでした。

1990年には、社名を「株式会社アダル」に変更。ADALは「Adviser for Amenity」(快適な生活空間のよきアドバイザー)の頭文字をとって名付けました。また、同時に本社ビルを福岡市の金の隈に移転新築しています。太宰府ICと福岡市内中心部を結ぶ都市高速道路を通ったことがある方ならご存じかと思いますが、あの屋上に目立つ赤い球体の看板がある、そう、あのビルです。設置後から、「あれは何だ」とたびたび話題になっていますが、社名も何も記載のないその看板は、大きな宣伝効果をもたらしてくれています。

その後、2020年5月には糟屋郡宇美町に総合工場を移転新築しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、オフィス家具に

求められるものが大きく変わってきています。リモートワークをはじめとする自由な働き方が広まり、フリーアドレスに対応したデスクやテーブルなど、ニューノーマルなオフィス空間に向けた製品が求められるようになっていきます。当社はそのような社会の変化にも対応しつつ、お客様のイメージに相応しい空間をいかに創り上げていくか、細かな打ち合わせを重ねて、完成させていくことを大切にしています。

家具の残材を活用した

オリジナルノベルティーが好評

当社の持つアイデアや創造力を活かすとともに、何よりも社員が生き生きと働ける環境を大切にしたいと考えた時、SDGs活動への取り組みが自然と始まりました。

業務用の家具は、修理を繰り返しながら何十年も使い続けるもので、それ自体がすでにSDGsの理念に沿ったものであると言えるでしょう。例えば40年以上も続く昔ながらの喫茶店に、「イスマ商会」のタグが付いたイスが今なお使われていたりもします。当社は、イス

生地の張り替えやアフターメンテナンスも積極的に行っており、長くお使いいただけることを前提に、製品を生み出しています。

また、製造過程において、どうしても生まれてしまう木材の残材に関しては、チップ状に粉砕して提携先の農家に土壌改良の原料として供給したり、煙がほとんど出ない環境配慮型の工場敷地内の焼却炉で燃やし、そこで発生した熱を木材乾燥窯の熱源として再利用したりする対策も整えています。

木材や布などの残材は、自社での活用も始めました。残材をオリジナルのノベルティーグッズとしてデザイン・製作し、見学に来られたお客様などにお土産としてお渡ししています。木製のドアストッパーの製造は、刃物が3次元に移動し、自由な形状の加工を可能とする新しく導入された「多軸CNC加工機械」をフル活用して生まれました。チーズのような遊び心のあるデザインで、使わない時はドアのノブにひっかけられる紐付きというアイデアで、インテリアのアクセントにもなります。

排出される張地廃材は、これまで近郊のガレージセールなどで提供していましたが、それ

Sustainable
Kyushu



2



1



5



4



3



7



6

1. 総合工場内部の様子／2. イス張工程について説明する武野社長／3. 木の残材で製作したドアストッパー／4. 張地廃材で製作したオリジナルのトートバッグ／5. 国産い草を使ったLook into Natureのシェーズロング／6. 煙がほとんど出ない環境配慮型の焼却炉、焼却時の熱を隣接する木材乾燥窯の熱源としても利用できる／7. 敷地内で栽培した無臭ニンニク

でも余ったものは一定期間保管の後、廃棄処分していました。しかし、それではもったいないと、生産ロスを減らす取り組みの一つとして、残材張地をアップサイクルし、オリジナルのトートバッグを製作しました。これには、国内では導入企業の少ない希少なコンピュータ制御ミシンを活用した新技術「デザインステッチ」を採用し、「あづま袋」という日本古来のデザインとなっています。頑丈な椅子用張地を使っているため、耐久性にも非常に優れており、お客様からご好評頂いております。これら残材を利用したアイテムは、社内からアイデアが次々と出てきており、今後さらに種類が増えていくものと思います。

また、木材の残材は、意外な形で活用もされています。残材を粉末状にして肥料化し、その肥料を使って、工場の裏地の畑で、約1万株の無臭ニンニクの栽培に挑戦しました。植え付けや収穫には、社員だけでなくその家族も参加しています。収穫したニンニクの成分分析を依頼したところ、残材を使った肥料による効果かどうかはまだわかりませんが、ブランドにんにくに匹敵する糖度とのお墨付きをいただ

きました。このニンニクは当社からのお中元としてお世話になった方にお届けしました。

SDGsの一環として始めた事業ではありましたが、この畑作業が社員やその家族の新たな交流の場になりました。これからも別の野菜の栽培に挑戦したり、畑の横にキャンプ場を整備したりして、社員が楽しめる場をもっと増やしていけたらと思っています。

国産い草の素晴らしさに着目 新たなブランドを展開

もちろん、製品にもSDGsの理念が生きています。それが、日本で1500年もの歴史があるい草を用いた家具づくりです。い草には、悪臭や有害物質を吸着する機能、部屋の湿度を調整する機能、汚れにくい、燃えにくい特性、香りのリラックス効果、強靱で高い耐久性があります。国内では熊本県八代地方が全国のおい草生産のほとんどを占めているものの、現在日本で使用されているい草の多くは中国産という状況です。この貴重な国産い草を使った家具で、その良さを広めると同時に、



対談中の武野社長

国内でのい草の生産量を増やし、産業を活性化させたいという願いのもと、い草を使ったサステイナブルブランド「Look into Nature」を立ち上げました。日本の風景に溶け込み、

Sustainable Kyushu

日本人に馴染む、この
Look into Nature
は、その思いに共感
いただいた多くの方
たちにご支持をいた
だいて

います。
ごく最近では、家具
を一定期間利用できる
サブスクリプションサー
ビスも始まっており、業
界全体が大きく変わっ
ていくことが予想され
ます。その中であって当
社は、家具は消耗品で
はなく、永くお使いい
ただけるものであつてほ
しいと願っています。そ
のためには耐久性の強
化、さらには修理やリメ
イクできる製品を生み
出すことも、SDGsの
理念と一致するのでは
ないかと思っています。



右から武野社長、福井支店長(福岡銀行)

株式会社 アダル

■本社所在地：〒812-0863 福岡市博多区金の隈3丁目13-2

■電話番号：092-504-4141

■事業内容：業務用イス・テーブル・什器などの製造卸販売、
その他インテリア資材販売及び設計・施工

■事業所：福岡本社、東京支店、名古屋営業所、大阪支店、北日本支店(仙台営業所)、南九州支店(熊本営業所)、札幌営業所、広島営業所、北九州営業所、長崎営業所、大分営業所、宮崎営業所、鹿児島営業所、沖縄営業所、総合工場・物流センターほか



FFG経営者クラブ

ビジネスに直結する情報提供と人財育成サービスを通じて、
会員企業さまの発展をサポートいたします。

年会費 26,000円

各種サービス

セミナー・研修会の開催



社内の人材育成に活用できる！
経営ノウハウが聞ける！

各階層別に経験豊富な講師陣による各種セミナー・研修会を毎月開催いたします。ほとんどのセミナーが1社2名さままで無料でご参加いただけます。

教育研修用DVDの無料貸出



社員教育・研修で大活躍！
多様なテーマでバックアップ！

新入社員、若手社員向けのビジネスマナーはもちろん、コンプライアンスや経営全般に参考となるDVD(約120タイトル)を無料でご利用いただけます。

24時間ご利用可能なインターネットセミナー



多彩なセミナーを
インターネットで視聴できる！

豊富なラインナップからお客さまのご希望のセミナーを24時間無制限でご視聴いただけます。勉強会(社内研修)などにもご利用いただけます。

インターネット情報サービス



経営課題に関する
様々な情報をご提供！

経営上の疑問・課題解決に役立つ豊富な情報をタイムリーに提供します。

FFG調査月報のご提供



福岡ファイナンシャルグループの
経済情報誌をお届け！

FFGのお取引先さまのご紹介や、九州経済の動向や様々なトピックスをご覧いただけます。

DIAGONAL RUNとの連携



コワーキングスペースを
特別価格で利用できる！

地域と地域、そしてヒト・企業(技術)・アイデア・情報が交わる場をご提供します。1時間のドロップイン利用料金で3時間まで利用可能です。

総合補償制度(団体保険)



企業活動に伴う様々なリスクを
総合補償制度で守ります！

会社経営に関する様々なリスクへ備えるために総合補償制度を提供します。

商談会の開催



FFGのネットワークを利用した
商談会！

販路拡大に繋がる商談会を開催いたします。

TSR REPORT割引サービス



新規のお取引の情報収集、同業
他社や業界調査に活用できる！

新規のお取引の情報収集、ライバル企業調査に！東京商工リサーチの国内企業情報レポート「TSR REPORT」を会員割引料金でご提供いたします。

お申込みお問合せは

FFG経営者クラブ事務局

株式会社FFGビジネスコンサルティング内
〒810-0001 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店ビル5階

TEL 092-723-2241 FAX 092-721-9258

受付時間/平日9:00~17:45(但し、銀行休業日は除きます。)

2022年度 下期開催予定セミナー

■ 経営層向け

- 2022年 10月 トップセミナー
- 11月 企業ブランディング
- 2023年 1月 トップセミナー(オンライン)
- 1~3月 ビジネスフレームワーク

■ 管理職向け

- 2022年 10月 マネジメントのポイント
- 11月 管理職リーダーシップ
- 12月 上司力向上講座、
実践!未来思考研修
- 2023年 1月 若手社員へのコーチング
- 3月 クリティカルシンキング

■ 中堅社員・若手社員向け

- 2022年 10月 自己成長実現セミナー
- 2023年 1月 上司、メンバーとの信頼関係を
構築する共感力向上講座
- 2月 上司とのフォローシップ
若手社員のためのコミュニケーションセミナー

■ 新入社員向け

- 2022年 9~11月 新入社員フォローアップ研修

多様なヒト・企業・情報が交差する新しいビジネスプラットフォーム 「DIAGONAL RUN」

DIAGONAL RUN (ダイアゴナルラン) は、日本各地を結ぶ拠点・イノベーションのための『共創の場』として、地域経済の活性化を目指すコワーキングスペース・シェアオフィスです。地域と地域、そしてヒト・企業(技術)・アイデア・情報が交わる場をご提供します。



FUKUOKA 天神駅から徒歩6分の可能性が交差する共創の場

- ドロップイン : 1,650円 / 日 550円 / 時間
- フリーデスク : 16,500円~/月 (1席)
- 固定デスク : 25,300円~/月 (1席)
- スモールオフィス : 99,000円 / 月 (定員4人)

〒810-0002 福岡県福岡市中央区西中洲6-27 十八親和銀行福岡ビル 5F
平日9:00~22:00



TOKYO 東京駅から徒歩9分のビジネスプラットフォーム

- ドロップイン : 2,750円 / 日 550円 / 時間
- フリーデスク : 16,500円~/月 (1席)
- ブース(半個室) : 44,000円 / 月 (1人席)・88,000円 / 月 (2人席)
- スモールオフィス : 132,000円 / 月 (定員4人)

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目8-7 福岡ビル 4F
平日9:00~20:00 ※月額会員は24時間土日祝利用可



NAGASAKI 思案橋から徒歩1分の全国への前線基地

- ドロップイン : 1,650円 / 日 550円 / 時間
- フリーデスク : 15,000円~/月 (1席)
- スモールオフィス : 90,000円 / 月 (定員4人)

〒850-0832 長崎県長崎市油屋町1-1
平日9:00~22:00

FFG経営者クラブ会員様の限定特典

「DIAGONAL RUN」各施設1時間のドロップイン料金で3時間まで利用可能!

https://www.ffgbc.com/club/diagonal_run/

地場企業 x スタートアップ

最新のテクノロジーを使った新規事業創出・課題解決の場

参加無料

事前登録要

X-Tech Match up

2022年

11月18日(金) 13:00~19:00

電気ビル共創館みらいホール ※オンライン配信あり

X-Tech Match up 2022は九州の地場企業とスタートアップを結びつけるマッチングの場を提供します。

豊富なビジネスの経験を持つ地場企業と新しい技術、テクノロジー、ビジネスアイデアを持つスタートアップが協業することで、

地場企業側は新事業進出、業務効率化・社内課題の改善を目指し、スタートアップはビジネスの飛躍のきっかけをつかみます。

本イベントを通じて、地場企業とスタートアップ双方の力で地域の活性化につながることを願っています。

同時開催

■ ピッチイベント「StartupGo!Go! The Pitch 2022」 主催：一般社団法人 StartupGoGo

■ 2022年度キューテック授賞式 / プレゼンテーション 主催：一般社団法人ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団

基調講演 13:10 ~ 14:00

「Web3」によって変化する、 ビジネス環境と地域社会

昨今話題となっている「Web3」とは何か、ビジネス環境と地域社会が「Web3」によってどう変わるかについて、Web3領域のスタートアップに数多く投資し、自らもWeb3の事業を行っている國光氏が解説します。



國光 宏尚氏

株式会社フィナンシェ 代表取締役 CEO・ファウンダー
株式会社 Thirdverse 代表取締役 CEO・ファウンダー

パネルセッション 16:00 ~ 16:50

モビリティサービスの未来

トラック、バス、タクシーなどの商用車で、急速にEV化が進んでいます。本セッションでは、商用EVが単なる交通サービスの提供にとどまらず、新しいサービスとどのように融合していくのかを議論します。



佐藤 裕之氏

株式会社 EV モーターズ・ジャパン
代表取締役



佐々木 太郎氏

株式会社 Hacobu
代表取締役社長 CEO

スタートアップによる事業紹介プレゼンテーション 14:00 ~ 15:30

最新のテクノロジー・サービスを持つスタートアップによるプレゼンテーションとスタートアップとの交流の場を設けています。新たなビジネスチャンス・課題の解決のきっかけをご提供します。

※参加するスタートアップの情報やプレゼンテーションの順番などは、イベント専用ページにてご確認ください。

イベント参加には

イベント専用ホームページ (<https://xtech-matchup.biz>) から事前登録が必要です。



【主催】 ふくおかフィナンシャルグループ 福岡銀行 熊本銀行 十八親和銀行
【共催】 一般財団法人 ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団
【協力】 福岡市 一般社団法人 StartupGoGo
【後援(予定)】 福岡県 北九州市 熊本県 熊本市 長崎県 長崎市 佐世保市
一般社団法人九州経済連合会 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会
一般社団法人九州ニュービジネス協議会

【事務局】
株式会社 FFG ベンチャービジネスパートナーズ (担当: 大城・芦塚)
info@ffg-venture.co.jp
092-723-2139 (平日 9時~17時)

FFG経営者クラブ会員様限定トップセミナー

ニュースから 世界を読み解く

Zoom使用 オンラインライブ質問

講師から「いい質問ですね!」の方に
池上氏サイン入り著書をプレゼント。

ジャーナリスト

いけがみ

あきら

講師

池上 彰氏

1950年、長野県松本市生まれの東京育ち。
1973年、NHKに記者として入局。松江、呉での勤務を経て、東京の報道局社会部。事件、事故、災害、消費者問題、教育問題等を取材。
1989年～1994年、「首都圏ニュース」キャスター。
1994～2005年、「週刊こどもニュース」キャスター。
2005年に独立。フリージャーナリストとして活動開始。
2012年4月～ 東京工業大学リベラルアーツセンター教授。
現在、名城大学教授、東京工業大学特命教授、東京大学客員教授。

受講料
無料

2023年 **1月23日** 月
18:00～19:30

対象

FFG経営者クラブ
会員様限定

定員

先着**150**名

主催

FFG経営者クラブ、福岡銀行、熊本銀行、十八親和銀行、
FFGビジネスコンサルティング

オンラインセミナーへの申込みから当日の参加までの手順は以下のとおりです。
スマートフォンやタブレットでのご参加も可能です。

申込締切日:1月16日(月)

1

申込み

下記ホームページにアクセスの上、お申込みください。

2

締切後

オンラインセミナー事務局より参加の案内メールが1月20日(金)に届く

3

前日

再度参加の案内メールが前日の1月22日(日)に届く

4

当日

参加の案内メールからセミナーに参加 ※30分前から入場可能

1社2名様までの参加申込にてお願いいたします。
FFGビジネスコンサルティングのホームページにアクセスの上、
「セミナー・研修会」の「募集中のセミナー」よりお申込みください。

お申込み
お問い合わせ先

TEL.092-723-2241

<http://www.ffgbc.com/>



株式会社FFGビジネスコンサルティング内
FFG経営者クラブ事務局
〒810-0001 福岡市中央区天神2-13-1 (担当:岩谷・田中)
受付時間 9:00～17:00(但し、銀行休業日は除く)



西九州新幹線の多面的機能

とりまる さとし
寄稿 鳥丸 聡

はじめに

西九州新幹線が2022年9月23日に開業した。コロナ禍の移動制限が緩和され、円安と入国規制緩和がインバウンド復活を後押しする中で、新しい高速交通機関の誕生なので、全国的な注目度も高い。広域的な誘客戦略には、自治体やJＲ九州だけでなく、旅行代理店各社も力を入れている。その一方、博多駅と直結しないことから、長崎県全域

での歓迎ムードというままでは至っていない。

以下では、2004年3月13日から2011年3月12日の全線開業までの7年間、リレー方式で部分開業していた九州新幹線「新八代―鹿児島中央」間(図1)を参考として、西九州新幹線開業が長崎県、とりわけ佐世保市を含む長崎県北地域に与えるインパクトについて考えてみたい。

■図1 現在の九州の鉄道ネットワークと2004年の九州新幹線部分開業区間



資料)九州新幹線西九州ルート(武雄温泉・長崎間)パンフレットに加筆

Profile



長崎県立大学
地域創造学部 実践経済学科
教授 鳥丸 聡

1959年鹿児島市生まれ。九州大学経済学部経済工学科卒(財)九州経済調査協会、(独)中小機構九州本部プロジェクトマネージャー等を経て2016年度より現職

1 九州新幹線

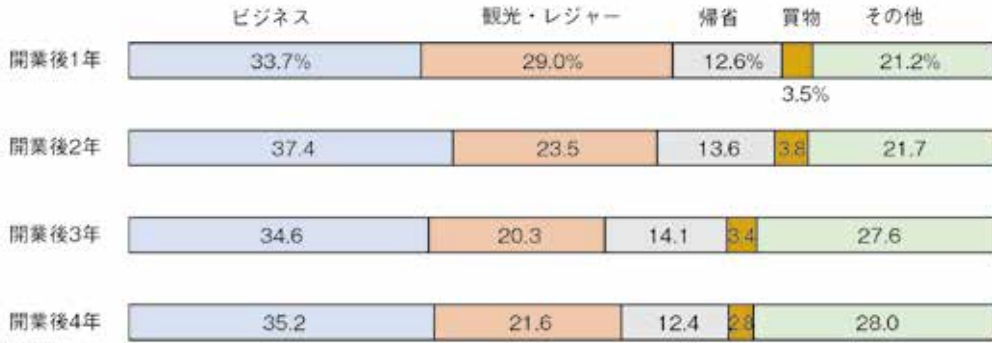
「新八代―鹿児島中央」間の部分開業効果

「マイルール」化した新幹線

今から18年前に九州新幹線「新八代―鹿児島中央」間は部分開業した。それまで2時間を要していた移動時間は僅か34分へと大幅に短縮された(「博多―鹿児島中央」間は3時間40分から2時間10分へ。全線開



■図2 利用目的別九州新幹線部分開業後の利用目的の変化



資料) 鹿児島地域経済研究所(現九州経済研究所)「九州新幹線部分開業5年後の利用状況について」
備考) アンケートは、鹿児島中央駅構内で、各年3月中旬の水曜日、金曜日、土曜日、日曜日の4日間実施 回答数は、毎年1,000件強

業後の現在は1時間16分)。部分開業後に鹿児島中央駅構内で実施した新幹線利用者アンケートに興味深い結果がある。一般に新幹線開業効果は「観光・レジャー」と「ビジネス」で語られることが多い。

当然のことながら、行政やホテル・旅館経営者は大規模イベント・コンベンションの開催による集客力向上に力を注いでいた。

しかし九州新幹線部分開業後の新幹線利用目的の推移を見ると、「ビジネス」でも「観光・レジャー」でもない「その他」が年を追うごとに増えている(図2)。この「その他」の内訳で最も多いのは「通勤」「通学」だが、それら以外の「習い事」や「親の介護」「合コン」等々、多様な回答が寄せられている。

当時、鹿児島中央駅新幹線改札内で筆者も加わって実施したアンケート調査では、「毎週月、水、金曜日は塾の日です」(川内駅乗車の小学6年生)、「主人の父親が要介護ですが、今日はヘルパーさんが来られな

いので私が介護にきました」(出水駅乗車の御婦人)、「毎週土曜日はアミューズで新作映画を観るのが楽しみです」(川内駅乗車のリタイア直後の男性)といった声が聞かれた。また、「土曜日は時々合コンしてますが、門限に間に合うように帰宅できるようになりました」(川内駅乗車のOL)といった声も聞かれた。特急が新幹線となることで、終電が遅くなることの効果が新幹線駅界隈の滞在時間延長をもたらしている。婚姻件数減少時代における男女の出会いの場創出機能をも新幹線が発揮していたことになる。

一般的に、新幹線効果を活かすために観光振興策やビジネス客の集客にのみ目を奪われがちになるが、「教育」や「福祉」といった面でも新幹線は活用されている。つまり、博多駅と直接つながらない九州新幹線初体験だった鹿児島県民は、新幹線の多面的な機能を活用することで「マイレール化」を進めていたことになる。西九州新幹線開業後の武雄温泉駅

以南でも同様の現象が顕在化する可能性があり、新幹線の利用目的を必ずしも観光・ビジネス目的と限定しない新幹線活用方策が求められると言えらる。

「人」と「競争原理」を同時に運ぶ新幹線

西九州新幹線の終着駅を擁する県都・長崎市と九州新幹線の終着駅を擁する県都・鹿児島市の都市構造には共通点が多い。中心市街地(長崎市は浜町、鹿児島市は天文館)と新幹線終着駅の直線距離がともに1km強で、それらが路面電車で結ばれていることだ。

九州新幹線部分開業から半年後の2004年9月17日、鹿児島中央駅の駅ビル「アミュプラザ鹿児島」が開業した。駅ビルに出店した192店のうち、7割が鹿児島初出店であり、県外資本と地場資本の競争は激化した。10代後半〜30代前半の女性を中心に消費購買力は、従来



の中心市街地・天文館から九州新幹線の南の終着駅の駅ビルへと流れた。新幹線の終着駅ビルは、部分開業にもかかわらず都市内の商業重心を移動させるだけのインパクトをもたらしたことになる。路面電車の利用客数はV字回復したが、終着駅と既存中心市街地の回遊は定着せず、にぎわい空間の分断は現在も続いている。

2021年11月16日に開催された「長崎県新幹線開業効果拡大推進本部会議」でゲストスピーカーとして登壇された鹿児島市のホテル社長は、2004年の新幹線部分開業から2011年の全線開業までの影響について、「県外のホテルが続々と進出して来て、競争は新幹線が来る前よりも激しくなって、その勢いは今も続いています」と熱く語った。要するに新幹線は「人」を運ぶのと同じ時に「競争原理」も運んでくるということだ。増加した観光・ビジネス客だけでなく、従来の常連客まで域外資本が奪った。実際、鹿児島中央駅前

に200室以上あったホテルは新幹線部分開業後に閉館して今は更地になっている。鹿児島市都心のにぎわい空間・天文館に立地していた200室以上のホテルも閉館に追い込まれて、今は路面電車通りに面した平場の駐車場として利用されている。代わりに東横インが鹿児島中央駅東口と西口、天文館に2棟、計4棟が開業した。アパホテルも裏と天文館に立地している。外から見ると新幹線開業で元気づうに見える鹿児島市も、内情は県外資本の勢力図が広がる一方だ。足もとは海外資本のシエラトンホテルが開業予定だ。

その鹿児島市は2004年の部分開業まで、「セブンイレブン」「イオン」そして「スターバックスコーヒー」が存在しなかった。当時、九州7県の県庁所在都市で3つの巨大流通施設が存在しなかったのは鹿児島市だけだった。ところが、九州新幹線部分開業の年にスターバックスコーヒーが鹿児島中央駅に、部分開業から3年

目にイオンショッピングセンターが市南部に、さらに2011年の九州新幹線全線開業と同時にセブンイレブンが参入した。高速交通基盤が整備進捗するタイミングで域外資本が進出してくる現象は、長崎も同様だろう。

域外資本参入で高まった 県都の「ダム効果」

一方、地域の購買力が県外に流出するのを防ぐ「ダム効果」を域外資本が集積する駅ビルが発揮したことによって、北部九州へと消費購買力が流出する「ストロー効果」に歯止めがかかった。福岡一極集中のストロー効果に歯止めをかけたのは、地場資本というより、本来は地場資本と競合するはずだった域外資本であった。このことは、高速交通体系が整備されていく過程でのにぎわい空間づくりに大いなる示唆を与えている。

つまり、高速交通社会の到来は、域外資本が競争原理を持ち込み地

場資本との競合を煽る一方、消費購買力の域外流出に歯止めをかける「ダム効果」を発揮するということになる。西九州新幹線開業後にも同様の影響が予想されるため、域外資本という「他力」と地場資本の「自力」がせめぎ合う「競争と協調のバランス」に配慮したまちづくり計画が求められる。

2 長崎県北地域活性化 に向けた西九州新幹 線の活用方策

以下では、九州新幹線(部分)開業効果も参考としつつ、西九州新幹線効果を直接享受することはないと考えている長崎県北地域の活性化に向けた「次の一手」を検討したい。

博多駅と直結しない

西九州新幹線のメリットを活かす

「特急かもめ」と「新幹線かもめ」のリレー方式による乗換駅(武雄温



■図3 武雄JCTと八代JCTのゲートウェイ図



資料)九州地方整備局資料に加筆

泉駅)が立地する佐賀県武雄市は、新設された嬉野温泉駅が立地する嬉野市とともに長崎県北地域への交通アクセスで重要な役割を果たすことになる。図3を見ると、九州新幹線部分開業時の北端⇨新八代駅は九州縦貫道と南九州西回り自動車道の分岐点となる八代ジャンクション(以下、JCT)に近く、西九州新幹線開業時の北端⇨武雄温泉駅は長崎自動車道と西九州自動車道の分岐点となる武雄JCTに近い。八代JCTは鹿児島県と宮崎県のゲートウェイとして機能しているが、西九州自動車道路の4車線化工事が進捗するにつれて、武雄JCTの長崎県北地域と長崎県・県南地域へのゲートウェイ機能は一層高まる。

もともと、高速交通体系の整備によつて、県都・長崎市と中核市・佐世保市の都市機能の一部がゲートウェイとなる武雄市に集約される可能性も皆無とは言いつれない。筆者が九州新幹線部分開業直後に複数の企業にヒアリングしたところ、若干ではあるが、企業立地に変化がみられた。セメント製造大手のA社は、鹿児島・宮崎の両営業所を廃止して八代市に支店を新設した。鹿児島市へは新幹線で、宮崎市へは九州縦貫自動車道と宮崎自動車道を利用した社用車での営業活動が可能となったためだ。このA社のように、新幹線部分開業後に支店を閉鎖する動きが散見されたものの、その後は出先統廃合の大きな動きは見られなかった。むしろ、部分開業以前には見られなかった人材派遣会社やコールセンターが鹿児島市内に事業所を新設し、そこに雇用の場が生まれたことプラス効果の方が支店撤退のマイナス効果を上回っていた。

同様に西九州新幹線開業後の長崎市、佐世保市の都市機能の「中抜き」あるいは「ストロー効果」はほとんど見られないだろう。逆説的だが、むしろ「博多駅と直結しない西九州新幹線」をチャンスとして地域振興策に位置付けることも可能だ。



■表1 九州7県の人口1位都市の2位都市に対する倍率比較

		都市名	2020年人口 (人)	倍率(倍)	県都一極 集中割合
福岡県	No.1	福岡市	1,612,392	1.72	31.4%
	No.2	北九州市	939,029		
佐賀県	No.1	佐賀市	233,301	1.99	28.8%
	No.2	唐津市	117,373		
長崎県	No.1	長崎市	409,118	1.68	31.2%
	No.2	佐世保市	243,223		
熊本県	No.1	熊本市	738,865	6.00	42.5%
	No.2	八代市	123,067		
大分県	No.1	大分市	475,614	4.12	42.3%
	No.2	別府市	115,321		
宮崎県	No.1	宮崎市	401,339	2.50	37.5%
	No.2	都城市	160,640		
鹿児島県	No.1	鹿児島市	593,128	4.82	37.3%
	No.2	霧島市	123,135		

資料)総務省「国勢調査」(2020年)

備考)倍率は各県人口2位都市に対する1位都市の倍率。県都一極集中割合は、各県人口に占める県都人口の割合

■表2 九州7県間の転出超過数

(単位:人)

転出先→ 転出元↓	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県
福岡県	—	▲1,195	▲2,992	▲1,702	▲1,181	▲1,189	▲1,572
佐賀県	1,195	—	▲371	22	▲10	▲67	▲64
長崎県	2,992	371	—	96	89	3	45
熊本県	1,702	▲22	▲96	—	▲62	▲280	26
大分県	1,181	10	▲89	62	—	▲32	▲52
宮崎県	1,189	67	▲3	280	32	—	▲13
鹿児島県	1,572	64	▲45	▲26	52	13	—

資料)総務省「人口移動報告年報(2020年)」

県土の多極構造が課題の長崎県

離島と半島で形成される長崎県の県土構造の特長の1つは、良くも悪くも多極分散型の都市配置となっていることにある。県都・長崎市の長崎地域と中核市・佐世保市の県北地域、そしてそれらに挟まれた大村市と諫早市の県央地域の三極構造だ。九州7県の人口規模でN・O・1都市のN・O・2都市に対する倍率を比較すると、長崎県の倍率は最も小さい(表1)。それだけ人口集積地が分散しているということになる。

地方銀行の分布を見ても、人口規模の大きい福岡県や静岡県を除く全国の多くの県が、地銀、第二地銀、信用金庫といった構造を成しているのに対して、長崎県の場合は長らく合併前の十八銀行(本店所在地・長崎市)と親和銀行(同・佐世保市)が県内の資金供給を二分し、一定のリユームを確保する第二地銀が育たなかったことが分散型の県土構造を

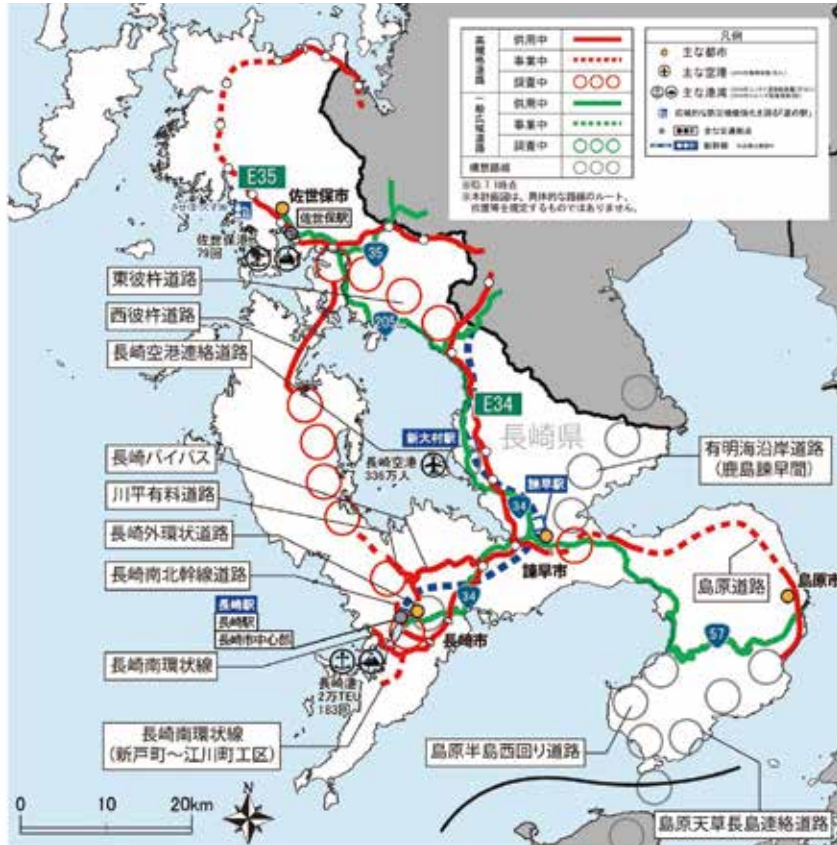
象徴している。

また、フル規格での武雄温泉―新鳥栖間の整備は、佐賀県側の負担金が必要な問題となっているが、佐賀県の県都一極集中度が低いことも課題の一つとなっている。福岡都心や博多駅と直結する高速道路、鉄道を有する佐賀県N・O・2都市の唐津市民にとって、新鳥栖以西の新幹線フル規格整備は、長崎県の平戸市民や松浦市民の西九州新幹線への関心が薄いのと同様に優先順位の低い政策課題となっている。加えて、九州各県では、県都一極集中の是非が議論され続けているが、九州7県で人口の県都一極集中割合が最も低いのが佐賀県で、それに次ぐのが長崎県だ(前出表1)。つまり、西九州新幹線は九州でも県都への人口の集積度が低い2つの県を跨る高速鉄道となっている。

多極分散型の県土構造は、長期的視点では「均衡ある(バランスのとれた)県土の維持・発展」という点では理想的であるものの、短期的には域



■図4 広域道路ネットワーク計画図(長崎県拡大図)



資料)九州地方新広域道路交通計画

外へのヒト、モノ、カネの流出に歯止めを掛ける「ダム効果」機能が脆弱であることを意味する。表2で九州各県間の転出超過数をみると、長崎県のみが他6県全てに対して転出超過となっていることが、そのことを示している。

そんな多極分散型の県土構造をメリットに変える可能性を有しているのが高速交通ネットワークである。

望まれる「県境を越えた」

高速交通ネットワークの構築

県北地域の中核市・佐世保市の市民レベルで西九州新幹線開業が話題となる機会は少ない。それは、「長崎県内」のみを示した広域交通ネットワーク図を眺めていることによる(図4)。西九州新幹線が開業し、西九州自動車道の4車線化工事が進捗する今後は、佐賀県の「武雄南IC」と武雄温泉駅「嬉野IC」と嬉野温泉駅を、長崎県北地域の総合計画に「県境を越えた交通ネットワーク」

として取り込む戦略が求められる。

例えば、長崎市内の高校を卒業して長崎県立大学佐世保校(佐世保市川下町)に進学した学生は、佐世保市内の高校を卒業して長崎大学(長崎市文教町)に進学する学生同様、例外なく、実家から大学近所へと転居する。9:00に始まる1限目授業に出席するには早朝5:47長崎駅発普通列車(8:00佐世保駅着)か6:55長崎駅発快速シーサイドライナー(8:37佐世保着)に乗らねばならないが、大学最寄りの松浦鉄道「大学駅」まではさらに時間を要するので、シーサイドライナーでは遅刻してしまう。佐世保市(長崎市)の事業所に勤務するサラリーマンが長崎市(佐世保市)の事業所へと転勤した場合も同様に転居(単身赴任含む)を強いられる。2時間近く移動時間距離は地方都市では厳しい。

しかし、西九州新幹線開業前に、長崎駅ー武雄温泉駅間の移動に特急「かもめ」と「みどり」ハウステンボスを肥前山口駅(現・江北駅)で乗



換)でも最短1時間25分を要していたのが、開業後は最短23分へと短縮されたため、県都・長崎市と中核市・佐世保市間の通勤・通学の可能性は一気に高まっている。

佐世保駅界隈から武雄温泉駅までマイカーで移動すると、西九州自動車道路「佐世保みなとIC」武雄南IC」経由で40分弱(筆者実測)で移動可能だ。つまり、武雄温泉駅最寄りの月極駐車場を「パーク&新幹線ライド」の拠点として活用するならば、新幹線への乗換時間を考慮しても70分弱で通勤通学が可能となった。長崎県立大学佐世保校のように佐世保市でも郊外に立地する修学地や就業地の場合、相浦ICを活用すると40分強で武雄温泉駅または嬉野温泉駅にアクセスできるため、70分強で長崎駅に到達可能となる。朝夕の渋滞が見られる佐世保大塔ICー相浦IC間の4車線化も2024年度以降に順次開通予定となっていることも考えると、2時間以上を要していたのが50分以上の短

縮となれば、県都と中核市の往来が活発となり、長崎地域と県北地域の一体感の高まりにも期待が持てる。さらに、長崎ー諫早ー大村ー佐世保といった大村湾ベイエリア一帯に新しい市場が生まれるならば、従来、福岡一極集中一辺倒だったエンタメ機能の集積に一石を投じることも可能だろう。ジャパネットの「長崎スタジアムシティプロジェクト」やハウステンボスのIRプロジェクトも、その一環として位置づけるならば、シナジー効果は一気に高まる。

佐賀県武雄市や嬉野市は、長崎県にとつては「他力」だが、その「他力」を県土再構築に取り込むことで、佐賀県とのWin-Winの関係が築かれ、西九州新幹線の整備効果は倍増されることになろう。

その場合、長崎県内から武雄温泉駅や嬉野温泉駅を見ると、「県境の向こう側」に位置するため、既存の行政区分では広域移動の交通計画は描きにくい。しかし、広域的なハイモビリティ(高速交通)基盤整備の影響

は広範に及ぶ。県境を越えた民間主導の新しい交通体系が創造されることを期待したい。

おわりに

「ブームを底力」に

1975年に山陽新幹線が岡山から博多駅へと延伸された直後に、九州新幹線長崎ルートと鹿児島ルートは整備される計画だった。それが石油危機による高度経済成長の終焉とともに凍結された時から新幹線延伸問題は九州の高速交通体系整備の大きな課題となってきた。2011年3月に博多ー鹿児島中央間の九州新幹線が全線開業するまでの36年間、博多駅を擁する福岡市は終着駅効果をフルに発揮し、中央省庁の出先機関と大企業の九州支社支店は福岡市に一極集中してきた。

年以上が必要となる。政治的決着を見守る一方では、現在の西九州新幹線をマイルールとして積極的に活用して域内活性化の道を探りたい。

JRグループと佐賀・長崎両県が開催する大型観光キャンペーンや、コロナ禍で巣ごもりを強いられた潜在旅行需要者の「リベンジ旅行」効果もあつて、西九州新幹線開業ブームはしばらく続く。円安と入国規制緩和によるインバウンド復活にも大いに期待が持てる。そんな開業ブームが続く一方では、「観光の地産地消」や日常生活の中に新幹線を取り入れた「マイルール化」が定着するための方策を検討したい。

開業ブームが去った時、マイルールの力がブームを底力へと変える原動力となるだろう。その100年に1度のビッグチャンスが、今、現在進行形で訪れている。そんなビッグチャンスは、もしかするとラストチャンスなのかもしれないのだが。

西九州新幹線の場合、武雄温泉駅ー新鳥栖駅間のフル規格整備が決着を見ても、その基盤整備には10



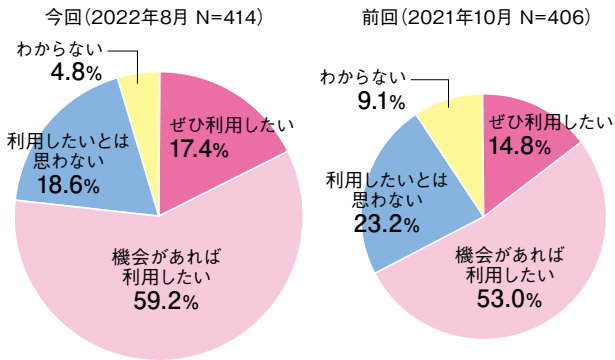
リサチャンレポート

祝開業!西九州新幹線(長崎⇄武雄温泉)!

- 調査方法** 長崎県内に居住する18歳以上男女をモニターとするwebアンケートサイト「リサチャン」で実施
- 調査期間** 2022年8月17日(水)～8月23日(火)
- 回答者数** 414人(30歳代以下76人、40歳代91人、50歳代147人、60歳代以上100人)

◆西九州新幹線「(機会があれば)利用したい」が約8割

西九州新幹線の利用意向

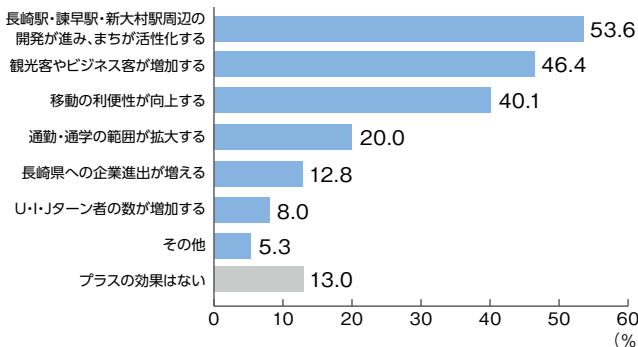


西九州新幹線を利用意向を尋ねたところ、「ぜひ利用したい(利用予定ありも含む)」が17.4%、「機会があれば利用したい」は59.2%となっており、合わせると約8割(76.6%)が「(機会があれば)利用したい」と回答しています。一方、「利用したいとは思わない」は18.6%にとどまり、「わからない」は4.8%でした。

今回の結果を開業1年前(2021年10月)と比較すると、「ぜひ利用したい」は14.8%から17.4%へ、「機会があれば利用したい」も53.0%から59.2%へとそれぞれ増加しており、この1年間で新幹線開業に対する気運醸成がすすみ、開業直前となる今回のリサーチでは利用意向が高まってきたことがうかがえます。

◆期待する開業のプラス効果、「まちの活性化」が半数

新幹線の開業が生活や経済にもたらすプラス効果
(複数回答 N=414)



新幹線の開業が、私たちの生活や長崎県経済にどのようなプラス効果をもたらすと思うか複数回答で尋ねたところ、「長崎駅・諫早駅・新大村駅周辺の開発が進み、まちが活性化する」が53.6%と最も多く、これに「観光客やビジネス客が増加する」が46.4%、「移動の利便性が向上する」が40.1%で続きました。以下「通勤・通学の範囲が拡大する」(20.0%)、「長崎県への企業進出が増える」(12.8%)、「U・I・Jターナーの数が増加する」(8.0%)となっています。一方、「プラスの効果はない」と回答した人も13.0%いました。

長崎県内にお住まいの方限定「リサチャン」アンケートモニター募集中!

「リサチャン」は「長崎」に特化した地域密着型のアンケートサイトです。長崎県内に居住する18歳以上の方ならどなたでも参加できます。簡単な会員登録をするだけで、アンケートのご案内のメールが届きます。

- ★あなたもリサチャンのアンケートを通じて意見発信しませんか?
- ★ポイントを貯める楽しみも! 会費等一切無料。いますぐご登録を!

～[リサチャン 長崎]で検索～ <https://researchan.jp/>



2011年に福岡の地で始まった、テクノロジーとクリエイティブの祭典「明星和楽」。

そんな明星和楽ですが、12年目で初となる長崎県の壱岐で開催することが決まりました！

2022年12月に開催予定ですので、ご興味ある方はぜひ概要をチェックしてみてください！

明星和楽 in 壱岐 開催決定

明星和楽 in 壱岐 について

【日時】 2022年
12月2日(金)～3日(土)

【場所】 壱岐各所 / オンライン配信

【内容】 ● カンファレンス
● ネットワーキングパーティー
● DJ Show
● ライブペインティングなど
※詳細が決まり次第、公式サイトにてお知らせいたします。

【参加費】 無料

【主催】 壱岐市

【共催】 明星和楽実行委員会
ふくおかフィナンシャルグループ



詳細はこちらをチェック！



明星和楽
MYOJOWARRAKU

-明星和楽とは-

明星和楽は「異種交創」を体現するムーブメントとして2011年よりフェスティバル・イベントを開催しています。

これまでの明星和楽では、国内外の様々な分野のゲストをお招きし、多種多様なテーマのもとトークセッションなどのイベントを実施してきました。

前年の「明星和楽2021」では、「Synthesize」をテーマに福岡市西区のキャンプ場、唐泊Villageでさまざまなトークセッションや体験ブース、ネットワーキングパーティーなどを催しました。

壱岐なSDGs共創セミナー

壱岐プロデュース入門 ～福岡から1時間の離島が面白い!?～



※現地視察の代わりに
当日は資料等を使い
ながら壱岐市について
ご紹介いたします。

お申込みはこちら

(募集人数が集まり次第締め切り)
必要情報を入力して参加登録



【日時】2022年11月9日(水)

18:30開始～21:00頃終了(18:15より受付開始)

【場所】+TAP大名(福岡市中央区大名1丁目12-57 3F)

【募集】30名様

【主催】壱岐市

【共催】福岡テンジン大学

ふくおかフィナンシャルグループ

【プログラム】

INPUT

壱岐市の紹介

面白い人物・場所・歴史や食など、
背景も含めお伝えします!

OUTPUT

**壱岐を盛り上げる
アイデア創出
ワークショップ**

福岡テンジン大学
学長 岩永 真一氏



壱岐島テレワーク・ワーケーション施設情報のご紹介

壱岐テレワークセンター Free Will Studio

- 【住所】壱岐市芦辺町深江鶴亀触1092-5
- 【営業時間】9:00～17:00(会員は24時間利用可能)
- 【定休日】土日祝
- 【利用料金】無料
(時間外利用は
有料会員のみ)
- 【電源】あり
- 【個室】あり
- 【プリンター出力】あり(複合機)
- 【モニター貸出】あり



クロスポート武生水

- 【住所】壱岐市郷ノ浦町郷ノ浦122-8
- 【営業時間】9:00～18:00(会員は24時間利用可能)
- 【定休日】年中無休
- 【利用料金】10分あたり110円、
2時間990円、
1日2,200円
- 【電源】あり
- 【個室】あり
- 【プリンター出力】あり
- 【モニター貸出】あり



IKI ISLAND HUB

- 【住所】壱岐市郷ノ浦町本村触528
- 【営業時間】9:00～18:00(Tink Deskにより24時間利用も可能)
- 【定休日】年中無休
- 【利用料金】2時間500円、
1日1,500円
- 【電源】あり
- 【個室】あり
- 【プリンター出力】あり(複合機)
- 【モニター貸出】あり



ACB Living(アシベリビング)

- 【住所】壱岐市芦辺町芦辺浦288
- 【営業時間】9:00～18:00
- 【定休日】不定休
- 【利用料金】1時間300円、
1日1,800円
(5時間以上)
- 【電源】あり
- 【個室】あり
- 【プリンター出力】なし
- 【モニター貸出】あり



FFGが提供するビジネスマッチング

ビジネス マッチング システム

FFG BMS

新たな取引を開拓したいとき、BMSに情報登録するとFFGネットワークによるきめ細やかなサポートで、簡単かつ効率的に自社の製品や技術を発信できます。このコーナーでは実際にご登録されているマッチング可能な企業様をご紹介します。



FFG BMS 登録情報のご紹介

提供企業・商品・サービスについてのお問い合わせは、近隣のお取引のある銀行窓口を通じてお願いします。

にほんけんせつぎじゅう
日本建設技術株式会社

リサイクル材を使った

ミラクルソル工法を

貴社のSDGsの取り組みに

活用できます！

お勧めのポイント

ミラクルソル工法とは、同社が独自に開発・製品化した、空きビンをはじめとするガラス廃材を用いて作られたリサイクル製品「ミラクルソル」を使用した環境にやさしい工法です。水環境に関わる事業をされている方、環境緑化に取り組みられている方、環境に配慮した土木工事を営まれている方には是非取りいれていただきたい工法です！

企業情報

同社は、土木や地すべり対策・斜面安定工法・斜面緑化工法・軽量盛土工法などの建設業を中心に地質調査・建設コンサルタントなどの幅広いサービスを展開されています。現在、このミラクルソル工法は国内と海外15カ国に商品と工法が普及しています。

環境時代を受け、地域社会の発展に取り組み、社員とともに成長されています。



廃ガラスを再資源化した
多目的環境材料「ミラクルソル」

【所在地】 佐賀県唐津市北波多徳須恵1417番地1
【業種】 土木事業・コンサルタント事業
【紹介支店】 福岡銀行 唐津支店



FFG ビジネス
コンサルティングの

釣道

ちよっと
つりみち

[シン・熊本の港湾 黄金のグチ編]

Vol.14



①夕日に映える島原半島 ②黄金色に輝くグチ(イシモチ) ③見事な三日月に見惚れる筆者

「山路を登りながら、こう考えた。中略」とかくに人の世は住みにくい。」文豪・夏目漱石の『草枕』の有名な冒頭。漱石は熊本での英語教師の頃、郊外の小天温泉を訪れた経験を基に『草枕』を執筆したといえます。

熊本といえば九州観光の目玉です。阿蘇などの山や、天草の海などメジャーな観光地ばかりですが、この小天という地名は馴染みが薄いかも。この地域は九州自動車道から距離もあり、どちらかと言えば知る人ぞ知るところかもしれません。

しかし最近是有明海沿岸道路が開通し、福岡県南西部から熊本県北西部までスムーズに移動できるようになりました。荒尾から長洲、昏明と直線で玉名市へと走り抜けると正面に美しい台形 of 山麓が目に入ります。これが草枕にも出てきた山々で裾野は島原湾の海岸線まで拡がり干拓地の平らな地形に起伏を生み景観にアクセントを与えています。

この道は通称「県道1号線」と呼ばれ手軽なドライブコースとして地元の方から親しまれています。平坦な道は右手に島原湾を見

下ろす高さまで登り、クルマを停めて西の海を臨むと対岸に雲仙岳の山容が夕日に照らされ、「こんな美しい景色がこんなところに！」と意外な景観に驚かされます。眼下には海岸線から突き出す人工島、熊本新港が目に入り、さらに下ると大河・緑川の河口に到達します。

熊本新港は遠浅の島原湾に大型船が着岸できる施設として築かれた人工島で、島原とをフェリーで結ぶ海上交通の要衝です。この地域は、九州の脊梁山脈の滋養を集めて島原湾に注ぐ白川と緑川という大規模河川の河口域に挟まれ、巨大な構造物が海上に建設されたことによる潮流への影響で生物学的な多様性が生まれ、巨大に育つ有明スズキという固有な亜種を育んでいます。有明スズキは国産のスズキと外来種が交配して大きくなる魚ですが、狙うには危険を承知で広大な河口に立ち込み攻めねばなりません。河口に立つと、月は対岸の宇土半島に落ちかかり、水面は盛り上がり水面に小魚が飛び跳ね、時折り捕食音も聞こえます。

静かに潮が満ちゆく水面はさざ波に揺れ、オレンジ色に輝く三日月の光が宇土半島を照らし水

面に光の帯を差し掛けます。川に立ち込むのは気のりせず、頼りない灯りが燈る栈橋からルアーを投げていると、満ち潮で張られた釣り糸に違和感を感じました。

竿をおり、魚の顎にヒシッと針をかけます。30cmくらいの金色が混じった体色の魚が暴れています。しかし水面に飛び出したり最後の抵抗をするわけでもなく寄ってきたのはスズキのシルエットにも似たイシモチ。この魚はグウグウと鳴くためグチと呼ばれます。そのグチの中でも島原湾一帯で金グチと呼ばれ特に美味しいと珍重される魚が釣れました。

既に月は沈み常夜灯も消え辺りは静寂と闇に包まれ始めます。グウグウと金グチの鳴き声だけが響き、対岸に暗く雲仙普賢岳のシルエットが浮かび上がるのは古来からの情景かと想いを馳せます。熊本新港や有明スズキも、近代の歴史からのもので、ここ数十年で建造され、移植され交配し定着してきたものすぎません。

文豪も所縁あるこの「1号線」沿い。この道を行ってみたら、世のしがらみを忘れ、なにか感じ入ったり、心に残る発見があるかもね(笑)

市民参加型ミュージカル 『WORLD MUSIC』を開催しました!

福岡銀行およびFFG文化芸術財団は、子どもたちへ文化芸術分野に触れる経験を提供するため、福岡市教育委員会の後援のもと、福岡市近郊にお住まいの小学3年生から中学3年生を募集し、自ら英語での歌やダンスを披露するミュージカル『WORLD MUSIC』を開催しました。

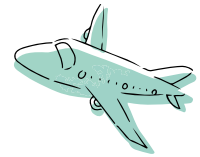


福岡銀行(クオリティ統括部、地域共創部)およびFFG文化芸術財団では、福岡市教育委員会協力のもと、福岡市が掲げるグローバル人材育成および文化芸術振興に寄与する取組みとして、小中学生参加型ミュージカルを企画。10月9日(日)福岡市中央区天神のFFGホールにて開催し、総勢約120名(公募参加60名以上+Y.T.J.※)所属60名)が参加しました。

参加した小中学生は、4回計18時間のレッスン(ダンス振り付け・歌唱)を経て、大観衆を前に成果を披露しました。

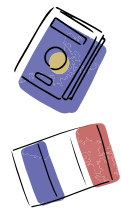
子どもたちに舞台活動を通じて文化・芸術の分野に触れる中で得られる自己表現のすばらしさ、作品を作り上げるうえでのチームワークの体験を提供する絶好の機会となりました。

当日行われたミュージカルの様子はYouTubeで動画配



福岡銀行ならびに FFG 文化芸術財団はこれからも、地域の皆さまに文化芸術に親しんでいただくため、生涯学習支援活動やイベント活動など、地域貢献に資する様々な活動を行ってまいります。

(※)Y-TJ (Youth Theatre Japan) とは、国際的に活躍できる若者の育成と日本文化の海外発信を目的とした団体



信しております。こちらのQRコードから視聴ください。

地域とつながる FFG連携プロジェクト

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、
観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
今回は福岡県と連携した取組みをご紹介します。



ジビエの概念を本気で覆す エンニチFUNDING始動!



2022.11.1(tue.) ~ 2023.2.28(tue.)



「ジビエ」とは、フランス語で、狩猟によって捕獲された野生鳥獣の肉や料理のことで、ヨーロッパでは古くから貴族が好む高級食材(料理)として重宝されてきました。

福岡県では、野生鳥獣による農林水産物被害が課題となっています。そこで集落や農地への侵入防止対策や捕獲対策に加え、捕獲されたイノシシやシカなどを「ふくおかジビエ」として利活用する取組みを推進しています。

今回福岡県は、ジビエを地域の魅力的な資源と位置づけ、その美味しさをより多くの人に知ってもらうため、県産ジビエ消費拡大イベントの開催や情報発信を目的とした「ジビエ消費拡大イベント開催業務」に係る委託事業を実施。福岡銀行地域共創部では、株式会社JCOM九州と協業して応札

した結果、本企画である「リアル×オンライン」でふくおかジビエの販路拡大およびプロモーション支援を行なうこととなりました。

そんなジビエ料理を楽しめる毎年恒例のイベント「ふくおかジビエフェア2022」が11月1日(火)から開催されます。福岡県が認定する「ふくおかジビエの店」から31店舗が参加。フェア期間中、参加店舗各店でフレンチ・イタリアン・和食などさまざまなジャンルのオリジナルジビエ料理を楽しむことができます。



また、今年はジビエ初心者の方からジビエマニアの方まで幅広くジビエを堪能していただくため、iBankマーケティングが運営する「エンニチ FUNDING」にて、1口4,000円でお食事券を購入すると、購入金額に25%上乗せのお得なお食事券を受け取ることができます。(最大4口まで購入可)販売は、11月1日(火)から11月14日(月)までの期間限定ですので、この機会にぜひお買い求めいただき、フェア期間中に参加店舗各店でふくおかジビエをご堪能ください。



さらに、11月3日(祝・木)にはTHE LUGANS Spa&Resortの「ふくおかAutumn March in the LUGANS」を開催いたします。ジビエの炭火焼無料配布やクラフトビールの販売、ジビエ調理講習会等、自然に囲まれたリゾート空間で新鮮なジビエ料理をご家族で楽しめる企画となっています。ぜひ特別な時間をお楽しみ下さい。

今後も、FFGはエンニチをはじめグループの資源を最大限活用しながら、お客様の本業支援や地域の課題解決および活性化に資する取組みを進めてまいります。



FFGは地域が抱える課題解決や
地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の
取り組み事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- まちづくり
- 産業振興
- エネルギー
- 教育文化芸術
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254



福岡銀行 地域共創部 左から本石、山下
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254

FFG行員が紹介する
イベント参加
の
すゝめ

「経営者・福利厚生担当者向け うきは市森林セラピー体験会」 開催のご案内

福岡銀行地域共創部では、魅力ある地域を創造するために「地域が抱える課題解決」や「地域経済の活性化」に主体的に取り組んでいます。

今回は、地域資源を活用した体験である「森林セラピー」を、メンタルヘルス対策や健康経営に役立ててもらいたいと呼びかけを進めるうきは市の取り組みをご紹介します。

うきは市は、2008年4月に「森林セラピー基地」として認定されました。

森林セラピー基地とは、森林セラピーに適した癒しの効果がある道として認定された森林セラピーロードが2本以上あり、健康増進やリラクセスを目的とした包括的なプログラムを提供している地域のことです。

うきは市は、400年以上前に石積みされた棚田の景観が美しい「つづら棚田の散歩道」と、調音の滝をはじめ水辺の空気が心地よい「巨瀬の源流散歩道」の二つの認定セラピーロードがあり、個別ガイド案内や季節ごとのイベント企画を行っています。

今回、うきは市が公募する「森林セラピー関係人口強化事業」に福岡銀行地域共創部と株式会社VIST九州が応札し、本企画のプロモーション支援を行うこととなりました。

今回のプログラムでは、森林セラピー体験前に効果や取り組みについての講義が実施され、理解を深めた上で、景観が美しい「つ

づら棚田」で実際に森林セラピーを体験することができます。

また、研修スペースとして活用できる施設の見学も取り入れられており、企業研修での活用なども想定した上で参加することができます。

この機会に、うきは市の地域資源を活用した、癒しの時間と非日常の空間が満喫できるプログラムをぜひご体験ください。



紹介行員

福岡銀行地域共創部
山下 祐紀

〈 森林セラピーが生み出す健康効果 〉

- ☑ ストレスホルモンが減少する
- ☑ 副交感神経活動が高まる
- ☑ 交感神経活動が抑制される
- ☑ 収縮期・拡張期血圧、脈拍数が低下する
- ☑ 心理的に緊張が緩和し活気が増す
- ☑ NK細胞活性が高まり免疫能が上がる
- ☑ 抗がんタンパク質が増加する

森林セラピーとは

癒しの効果・病気の予防効果が科学的に認められたお墨付きの森で開催される森林浴のことで、森を楽しみながら、こころと体の健康維持・増進、病気の予防を行うことを目指します。2006年から認定が始まり、現在では全国に63ヶ所誕生しています。〔特定非営利活動法人 森林セラピーソサエティ〕ウェブサイトより抜粋)

経営者・福利厚生
担当者向け

企業の健康経営、福利厚生の実践に

うきは市 森林セラピー体験会 開催のご案内

2022年12月9日(金)開催

参加
無料

うきは市森林セラピー体験会 募集内容

開催日	2022年12月9日(金) ※荒天を除き実施
時間	[うきは市内現地集合解散の場合] 10:30集合、15:30解散 [福岡市内から送迎希望の場合] 9:00集合、17:00解散
対象	経営者、福利厚生ご担当者さま
定員	30名
参加費	無料
主催	うきは市

※集合解散場所までの交通費をお支払いします

[プログラム](予定)

- 9:00 ● 福岡市内集合
- 10:30 ● ひめはるビジターセンター^(※1)集合
森林セラピーの効果、
うきは市森林セラピーの取組についてご紹介(約1時間)
- 11:30 ● つづら棚田へ移動し、森林セラピー体験(約2時間)
- 13:30 ● 昼食(森林セラピー弁当)
- 14:30 ● 企業研修向け施設見学、うきは市内観光など
- 15:30 ● うきは市民センター付近^(※2)にて解散
- 17:00 ● 福岡市内解散

※1: 福岡県うきは市浮羽町新川3025-1

※2: 福岡県うきは市浮羽町朝田582-1

お申し込み・問い合わせ先

 shirozu@ps-q.jp

※ご連絡の際は、メール件名に「うきは市森林セラピー体験会について」とご記載ください。

〈本事業の企画・運営〉株式会社VISIT九州(担当:白水)

お申込人数 1社1名様までの参加申込にてお願いいたします。

お申込期限 2022年11月28日(月)

お申込方法

右記QRコードを読み取っていただき、申し込みフォームよりお問い合わせください。
(ご記入事項: お名前(ふりがな)、メールアドレス、貴社名・役職)



※締め切り後、詳細についてご参加者さま宛に案内をさせていただきます。 ※定員を超過した場合、抽選とさせていただきます。



うきは市森林セラピーについて



うきは市森林セラピー公式Instagram



香港ビジネス環境の現在

はじめに

香港の経済、とりわけビジネス環境の特徴は、①法人、個人ともにシンプルかつ低税率な税制 ②国際標準の商慣行ならびに法体制 ③フリーポート制度(※1) ④アジア随一の国際金融センター ⑤香港ドルと米ドルのペッグ制(固定相場)による通貨の安定性 ⑥中華人民共和国華南地区一帯との大湾区構想(FFG調査月報2018年10月号掲載)による経済発展 ⑦世界一高いオフィス賃料に代表される不動産市場等が挙げられます。香港が1997年に英国から中国へ返還されて今年で25年、『一国二制度』(中国特別行政区として資本主義採用)のもと国際都市として発展してきました。

(※1) 香港は自由貿易港(フリーポート)であり、輸出入に関税はかかりません。ただし、酒類やタバコ、炭化水素オイル、メチルアルコールに対しては物品税が課税されます。

国家安全維持法施行によるビジネス環境への影響

国際都市香港は、2014年の反政府デモ(通称雨傘運動)、19年の逃亡犯条例改正案提出に端を発したデモ、21年の国家安全維持法(以下国安法)施行による一国二制度崩壊報道、新型コロナウイルス流行等の社会的混乱や不安を経験してきました。

今年7月には国安法施行時に香港保安局長を務めていた李家超(ジョン・リー)氏(写真1)が中国中央政府からの指名を受け、新行政長官に就任しました。同氏の掲げる政策に香港内外から注目が集まっていますが、一国二制度持続を含む前行政長官の林鄭月娥(キャリー・ラム)政権の経済施策を踏襲し、就任後100日以内にKPI(重要業績評価指標)を設定する等、これまでの経済政策達成に重点をお

いた方針を公表したことから、香港経済界からも香港のビジネス環境持続と経済発展に関して結果を出そうとする方針を歓迎する声が多く占めています。(出所: John Lees' Manifesto、香港中華総商會HP)

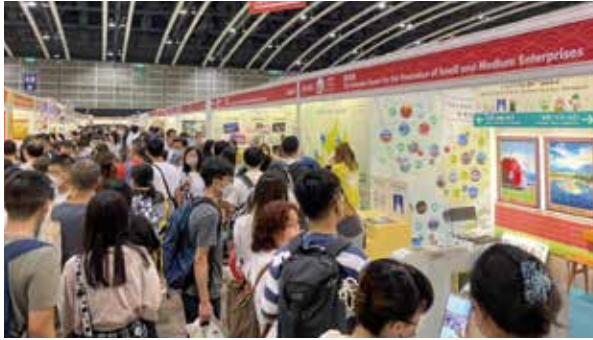
日系企業の国安法施行の影響については、今年7月に行われた在香港日系企業最新アンケート調査によると、国安法施行が『ビジネスにマイナスの影響が生じている』と回答した企業は全体の約2割に対し、約6割の企業が『マイナスの影響は生じていない』

写真1 李家超





■ 写真2 「香港ブックフェア2022」香港人で賑わう
ジャパンパビリオンの様子(22年7月23日撮影)



と回答しています。一方、現在の
コロナ政策の評価に対しては、
8割超の企業が「従来の制限に
よる事業活動への支障」を主因に
『マイナスの影響が生じている』と
回答しており、国安法施行に比べ
コロナ政策による影響が大きいと
捉えていることがわかります。
(出所：在香港日本国領事館・日
本貿易振興機構香港事務所・日
香港日本人商工会議所 第10回

香港を取り巻くビジネス環境に
かかるアンケート調査)

日本・香港の経済関係性と 足元の日系企業の動向

日本と香港の経済関係性を
みると、日本の対香港貿易収支
は黒字で推移しており、日本の
農産物・水産物の輸出相手国・
地域別ランキングでは、中国や
米国を抑え一都市である香港が
1位となっています(表1)。また、
コロナ禍前の2019年には香港
全人口の3人に1人が来日して
おり、香港人の日本に対する関
心が非常に高いことが窺えます
(写真2)。

コロナ規制により日本との往
来がしにくい足元の香港では、
日本食や日本製品を購入しよう
とする香港人の動きが顕著に表
れており、香港への日系企業の新
規出店の加速を感じます(表2)。

■ 表1 日本の農林水産物輸出先国・地域ランキング

	1位	2位	3位	4位	5位
農林水産物	中国	香港	米国	台湾	ベトナム
農産物	香港	中国	米国	台湾	ベトナム
林産物	中国	フィリピン	米国	韓国	台湾
水産物	香港	中国	米国	台湾	タイ

(出所) 農林水産省 金額ベース

■ 表2 日系企業進出例

当初出店時期	ブランド	業種	2022年8月末現在
2017年 1月1号店	シャトレーゼ	飲食	72店舗
2019年 7月1号店	DonDonDonki	日用品	9店舗
2019年 8月1号店	スシロー	飲食	10店舗
2019年12月1号店	すき家	飲食	3店舗
2021年 2月1号店	牛カツ京都勝牛	飲食	3店舗
2021年 5月1号店	業務スーパー	日用品	2店舗
2021年 6月1号店	東京チカラめし	飲食	3店舗
2022年 5月1号店	マツモトキヨシ	飲食	1店舗 <small>※2022年内に4店舗までオープン予定。</small>
2022年10月 —	コメダ珈琲	飲食	1号店

(出所) 各社HP、NNA、日経新聞社

最後に

様々な報道がなされている香
港ですが、ビジネス面において現
時点では大きなマイナス要因は
なく、コロナ規制についても徐々
に緩和方針が打ち出されていま

す。香港のビジネス環境持続と、
依然として魅力のある巨大市場
である中国との関係強化が新た
なビジネスへと発展していくもの
と期待しています。
2022年10月19日現在
(香港駐在員事務所 稲富武)

vol.21

START UP Company

今月の注目スタートアップ

ここで紹介するスタートアップ企業は、ふくおかフィナンシャルグループの投資会社 FFGベンチャービジネスパートナーズが運営するベンチャーファンドが投資しています。



#必要なときに、必要なだけ利用できる
物流シェアリングサービス

倉庫提供者

空きスペースの
収益化

物流リソースの
シェアリングプラットフォーム

倉庫利用者

短期少スペースから利用
できる倉庫へアクセス

運送事業者

倉庫利用に伴う
運送を提供



株式会社soucoは、BtoBでの倉庫シェアリングを中心とした、物流リソースのシェアリングプラットフォームを提供するスタートアップ企業です。

物流施設・倉庫の空きスペースを抱える企業と、季節変動等によりスペースを必要とする企業の情報を集約し、1年未満の短期利用を中心に、小ロット〜1,000坪単位での倉庫利用を促進しています。全国1,500超(2022年6月時点)の倉庫ネットワークを活用した全国一律料金の従量課金制保管サービスの提供・輸送サービスの提供等の物流シェアリング事業等を行っています。

荷主が頭を悩ます課題

季節変動など様々な要因で変動する在庫量に対応するための倉庫を、すぐに確保することは容易ではありません。倉庫の利用は数百坪以上の広さ・3〜5年以上の契約期間が慣例となっているため、必要な時にだけ倉庫を借りるという臨機応変な倉庫利用は難しいのが現状です。

大型家具、地方特産品の短期・小口での倉庫利用も可能

こういった荷主の課題に対応するサービスとし

て、物流シェアリングサービス『souco』を提供しています。『souco』はダンボールは10円(1箱・1日)、パレットは100円(1PL・1日)、全国一律のシンプルな料金プランで利用することができます。短期・小口での荷物の保管先をすぐに確保できるのが最大の特徴です。保管のみならず輸送もワンストップで依頼することができます。

多様化する荷主の需要

荷主が一時的に倉庫を利用したい背景は様々で、臨機応変に対応できる『souco』サービスが役立っていると実感しています。(下表:お問い合わせ例を参照)

今後の展開と展望

倉庫の利用料金は長らく固定費とみなされ、事業規模に合わせて柔軟に変えていくのは難しいと考えられてきましたが、倉庫に対する視点を変えることで、物流コストの削減や物流業務の効率化が図れる、そのための手段をサービスとして提供していきます。

当社は、蓄積された日本全国の倉庫ネットワークを活用し、テクノロジーにより物流リソースの最適配分を支えていきたいと考えています。

■「souco」へのお問い合わせ例

	例1	例2
荷物・商材	オフィス家具や展示品などの保管	冷凍商品の保管
利用期間	1ヶ月間	12ヶ月間～
ご相談内容	短期の保管場所を探しており、保管後は配送を希望	自社製造の冷凍商品を保管し、県外に配送を希望

<p>段ボール</p> <p>1日 10円</p> 	<p>段ボール (冷凍冷蔵)</p> <p>1日 40円</p> 
<p>カゴ台車</p> <p>1日 80円</p> 	<p>パレット</p> <p>1日 100円</p> 

※詳細はホームページをご確認ください



会社概要

株式会社souco

代表取締役 中原 久根人

所在地 東京都千代田区麹町1-4-4
LIFULL HUB

メールアドレス info@souco.com

ホームページ <https://www.souco.space/>



SSIndex実施企業様向け セミナー開催

2022年10月号の
記事はこちら



サステナブル

2022年9月14日「Sustainable

スケール

インデックス

Scale Index」(以下「SSIndex

実施企業様向けオンラインセミナーを開催
しました。

昨年11月にSSIndexのサービス取扱
が始まり、約10ヶ月が経ち、FFG各行にて
約600社近くのお客様にご利用頂いてお
ります。日々の社会や企業を取り巻く環境は
変化し、SDGs/ESGの重要性は高まっ
ています。企業が持続可能な成長をしてい
くためには、既存事業を活かしたり、他社と
のパートナーシップを通じて、新たなビジネ
スを興すことも求められています。本セミ
ナーは、サステナビリティ経営の実践に向
けた一歩を踏み出すヒントとなるべく、開催に
至りました。

サステナブルスケール 社外取締役 古賀光雄氏

「地域産業育成につながる SDGs取り組み」

企業の取り巻く環境の変化により、今のビ
ジネスモデルでは生き残れない可能性があり

ます。例えば、デジタル化により、日本の労働
人口の49%が従事している業務が将来自動
化されるとの予測があり、持続可能な企
業の成長のためには、人材育成や異業種参
入がカギとなります。

人材育成面では、社員の幸福が企業成長
の原動力と捉えています。革新的ビジネスモ
デルを創造するにはESGにおけるS(社
会)、つまり「人的資本」の考え方が重要で
す。人への投資を行うことで、社員のエンゲ
ジメントを高め、職場環境に変化をもたら
し、結果、経営改革に繋がり企業の価値を高
めることに繋がります。

異業種参入面では、SDGsの観点から
の新規事業への取り組みが重要となります。
例えばZ世代では、社会貢献を通じて満足
感を得たいという意識があり、サステナブル
やエンカル(社会的課題解決を考慮したり、
該当する事業者を応援する消費活動)を生
活の中に取り入れていきます。自社だけでは新
規企業参入が困難なことも、異業種連携に
て取り組みが可能となり、そして新規ビジネ
スの拡大に繋がる可能性が高まります。

現代企業を取り巻く環境の変化

- デジタル化の波が製造・サービス業の垣根を壊す。
 -労働人口の49%が人工知能やロボットで代替可能-
- データが価値の源泉になる時代。(情報社会)
- 今のビジネスモデルでは生き残れない。
 ○異業種と繋ぐデータ連合が鍵 ○働きがいのある企業が生き残る
- 新型コロナにより生活スタイルは激変する。
 -これまでの社会システムを見直し、より良いものに再構築する機会が生まれた-
- 日本の雇用はこんなところが大きく変わる。
 -職務・時間・場所・長期雇用・ジョブ型・パーシッパ型・ギグワーカー-
- メタバース 28年に100兆円市場

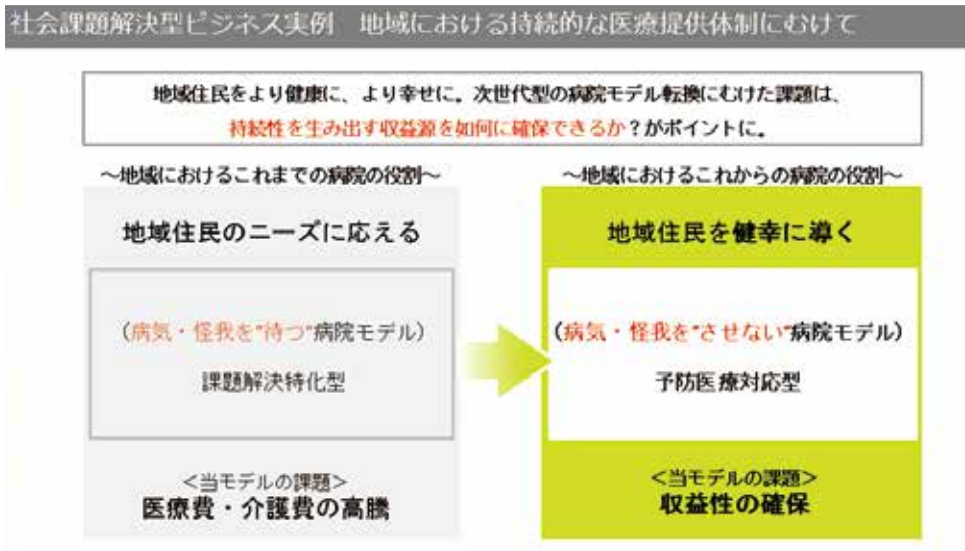
hoga management institute

経営におけるキーワードとして、改めて自社の存在意義、パーパス(＝社会での存在意義)を問い、社員全体で考えていくことが重要となります。

サステナブルスケール シニアアドバイザー 木許心源氏
SDGs視点で収益力のある事業へ
社会課題解決型事業による
成長戦略と持続可能性

社会課題を解決できるのは政府や行政、NGOだけではありません。むしろリソースが不足しているため、その影響は小さく、企業によるビジネスこそが社会課題を解決する近道です。社会課題とは言い換えれば社会のニーズでもあります。また、収益によってこの課題解決を持続できるのですから、社会課題を解決するビジネスは、むしろこの収益性を深く考えなくてはなりません。

別の言い方をしてみれば、利益が上がるのは、社会問題を解決するときであり、医療現場で例えると、AIなどのテクノロジーにより確認作業の見落としや申し送りのミスを



防ぐことで医療事故が削減されます。また、安全な作業環境を整備することで事故を防ぐことができます。事故などによる費用は経営を圧迫させ、コスト負担を増大させることから、事故防止そのものでビジネスの収益性が改善されるのです。

社会的価値と経済的価値を同時に創造し、それらを適用していかなければなりません。自分たちのビジネス領域、もしくはビジネスそのものの社会問題を分析し、それらに役立つ適切な価値の提供を定義することが近道です。

さらにそれらによる持続可能性は環境、労働者、健康資本など多くの問題を解決し、社会の持続可能性も担保されていくのです。

FFGでは、S S Index 利用後のSDGS 導入支援体制として、まずはお客様と対話を重ね、今後取り組むべきサステナビリティの優先課題を特定・対応策を支援致します。

今後もFFGは、お客様のサステナビリティへの取組みを支援すべく、様々なサービスを展開してまいります。

講師プロフィール



古賀 光雄 氏 (サステナブルスケール 社外取締役)

公認会計士
古賀マネージメント総研株式会社 代表取締役

福岡県出身。1969年福岡大学卒業後、アーンスト・アンド・ウィニー会計事務所を経て現監査法人トーマツに入所。1995年代表社員就任と同時にトーマツコンサルティング株式会社代表取締役就任、その後、1997年にトーマツ・ベンチャーサポート株式会社を設立し代表取締役に就任。2012年に古賀マネージメント総研株式会社を設立、2021年より株式会社サステナブルスケール社外取締役を兼務。



木許 心源 氏 (サステナブルスケール シニアアドバイザー)

医学博士・神学博士
古賀マネージメント総研株式会社 取締役副社長
株式会社健康資本 代表取締役社長
トロント大学医科大学院小児難病情報センター 研究員

トロント大学卒業後、米国ブルームバーグ社での情報分析官を経て、国内銀行グループのシンクタンクへ転職、2009年からはカナダ・トロントのビジネスカレッジ校長を務めた。2019年より医療系ベンチャー企業5社を傘下に置く株式会社木許森メディカルホールディングス代表取締役社長、2021年より株式会社健康資本代表取締役社長、株式会社サステナブルスケールのシニアアドバイザーを兼務。

熊本銀行が 共同募金会から表彰されました

2022年10月1日(土)、熊本市の下通アーケード内にてANAグループの協力のもと「第61回 赤い羽根 空の第一便伝達式」が行われ、伝達式に先立って共同募金表彰式が執り行われました。



▲左から熊本県共同募金会 荒木会長、熊本銀行野村頭取

熊本銀行は、SDGsへの取り組みの一環としてSDGs私募債(※)を発行するお手伝いをしております。

2021年6月25日(金)に熊本銀行でSDGs私募債を発行されたお客様からいただいた収益金の一部として100万円を社会福祉法人熊本県共同募金会へ寄付を行い、また2021年7月20日(火)に贈呈式を行っており、今回その寄付に対して熊本銀行が表彰されたものです。

熊本銀行はこれからもSDGsにかかわる取り組みを継続してまいります。

(※一定の財務水準を満たした企業が、直接金融による資金調達を目的に発行する社債を私募債といい、SDGs私募債とは、熊本銀行で私募債を発行されたお客さまから頂く収益の一部をSDGsに資する団体等へ寄付する商品です)

ピッチを常に最高のコンディションに！
ホームチームが「勝てる」芝生を目指す

九州の星

Star of Kyushu

| 77 |

頑張るあなたを
応援するコーナーです





「ベスト電器スタジアム」
グラウンドキーパー

芝生に熱い情熱を注ぐプロフェッショナル

サッカーJリーグ・アビスパ福岡のホームグラウンドである「ベスト電器スタジアム」(以下、ベストスタ)。会場に一步足を踏み入れると、鮮やかな緑の芝生が目飛び込んでくる。この芝生を美しく保つために日々奮闘しているのがグラウンドキーパーの平田和子さんだ。

「公園の芝生は冬になると枯れますが、ベストスタの芝生は冬になっても緑のまま。実はベストスタでは夏芝と冬芝、2種類の芝を育てていて、季節ごとにうまく選手交替をさせているのです」

ベストスタではサッカー、ラグビー、アメフト等、様々な試合が開催されるが、競技によって芝の長さも変わる。

「サッカーはボールコントロールしやすいように短く、ラグビーは転倒時の衝撃を緩和する為に長めにしています」

試合のある日は、前日から芝刈りやライン引き、試合前に散水、ハーフタイム中に芝生の補修作業など大忙しだ。

「高校サッカーなど、ベストスタに出るのが最初で最後の選手もいますから、芝は常に最高の状態にしておきたいです」

芝生は生き物。疲れていないか、傷んでいないか、病気になっていないか目を光らせ、試合のない日も毎日世話をします。

「ホームチームが勝てる。芝生にすることが目標です。芝生を1つの武器として使ってもらえたら嬉しいですね!」

平田 和子

HIRATA KAZUKO

公益財団法人
福岡市緑のまちづくり協会
公園管理事務所 維持係長
「ベスト電器スタジアム」
グラウンドキーパー



▲芝生の補修作業をする様子



▲仕事仲間と一緒に記念撮影

秋季
恒例企画

Bakuryouten

曝涼展

掛軸の世界



2022年

11月4日(金)~12月3日(土)

小波魚青「旭日鹿遊之図(きょくじつろくゆうのず)」

十八親和アートギャラリーでは、11月4日より秋季恒例企画「曝涼展『掛軸の世界』」を開催いたします。

曝涼とは、夏や秋の天気の良い乾燥した日に行う衣類、書籍、掛軸などの虫干しのことで、寺社などでの取り組みが広く知られています。当館では、2016年度より年に一度、曝涼展と題して主に掛軸の虫干しを兼ねた一般公開を行ってきました。

本年も季節展示室と絵画展示室1を中心に、安土桃山時代の書簡、江戸初期の狩野派の山水画、黄檗宗の禅書や京都四条派の花鳥画など、掛軸約40幅を公開いたします。このほか、近代洋画、日本画、陶磁器、ロシアアイコンなど約140点の常設展示も行っています。

※会期中に一部、掛け替えを行います

小波魚青(こなみぎよせい)：1844～1918。伊予の宇和島藩士の家に生まれる。京都四条派の流れをくみ、繊細な毛描きをもとに動物画を得意とした。明治初頭に長崎へ移住。長崎の秋の大祭「長崎くんち」の踊町、麴屋町の傘鉾の「垂れ(幕)」の絵を手がけたほか、「グラバー図譜」を描いた画家のひとり、萩原魚仙など後進の指導も行った。

十八親和アートギャラリー

【開館時間】午前10時～午後4時(入館は午後3時30分まで)

【休館日】日・月・祝日、年末年始(12月31日～1月3日)

※土曜日が祝日の場合は開館

長崎県佐世保市島瀬町4-24 十八親和銀行島瀬ビル1F
電話 095612314856
西肥バス島瀬町バス停から徒歩3分
JR佐世保駅から徒歩約20分

鑑賞無料

